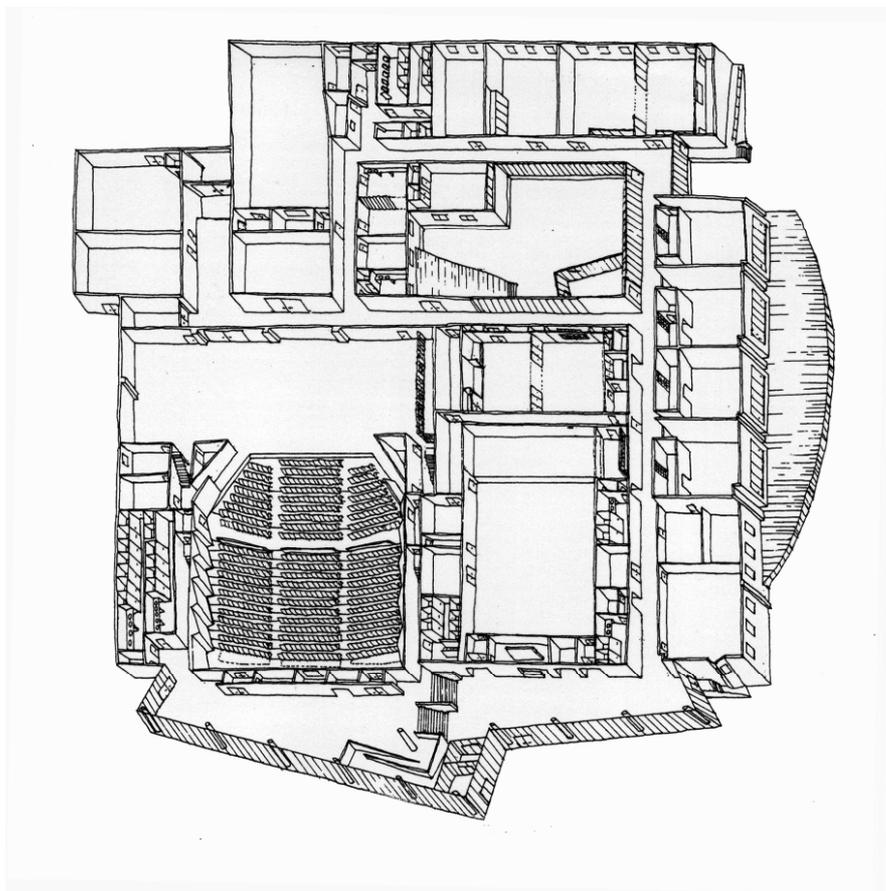


館報 2022

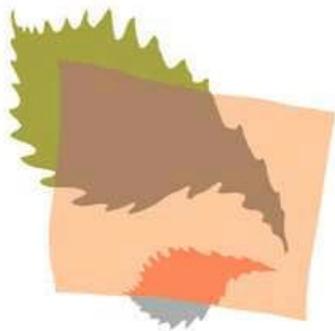


令和5年3月

斜里町教育委員会 斜里町公民館ゆめホール知床

目 次

I. 運営 -----	1
1. 主なできごと《令和4年度のできごと》	
2. 委員	
3. 機構と職員	
4. 業務概要	
5. 予算	
6. 利用者数	
7. 令和4年度推進計画	
8. 広報活動	
II. 事業 -----	56
1. 社会教育事業	
2. 公民館事業	
3. 芸術文化公演事業	
4. 芸術文化事業	
III. 参考資料 -----	70
1. 「ゆめホール事業」一覧 (H10～R4)	
2. 「芸術文化事業協会助成事業」一覧 (H10～R4)	
3. 10年度推進計画(開館時運営指針)	
4. ゆめホール建設概要	
5. 公民館所管施設	
6. 公民館条例	
7. 公民館関連規則	
8. 関連基金条例	
9. 施設利用申込書	
10. 各室利用注意事項	
11. 公民館使用料と予約の説明	
12. 館内図	



YUME HALL SHIRETOKO
ゆめホール知床

● シンボルマーク

知床の自然を象徴するミズナラの葉に、文化の発信地となることを祈って「窓」を配置しています。すばらしい知床の自然と、ゆめホール知床の未来が調和することを願ってデザインしました。札幌市立高等専門学校ミュージカル部の千葉明美さんの作品です。

■令和4年度ゆめホール事業報告

(4月～3月主なできごと)

4月

- 3 DRIFTICE公演「THE TOWER」
《文ホ 65名》
 - 5 斜里町文化連盟常任理事会(第1回)(成田)
 - 6 令和4年度 新人職員研修対応(成田)
 - 8 公民館講座「しゃり学」企画委員会(仮)
《3名》(高木)
 - 14 令和4年度 生きがい大学入学式・始業式
《文ホ 99名》学生総数 106名(山中)
 - 15 斜里町芸術文化事業協会理事会(第1回)
《16名》(館長)
 - 19 第1回ユースまちづくり講座 定例会
《7名》(館長・山中)
 - 20 老人クラブ連合会 第7回四役会議
《5名》(小川・山中)
 - 20 老人クラブ連合会理事会
《19単位会 32名》(小川・山中)
 - 21 生きがい大学 自治会総会
《88名》(成田・山中)
 - 21 生きがい大学 公民館専門課程①
《28名》(高木)
 - 22 第1回 網走BL主事研修会
《10名》(山中)
 - 22 令和4年度 分館長会議
《10名》(教育長・館長・成田・小川)
 - 24 みんなの音楽会《文H130名》
 - 26 令和4年度 斜里地区老人クラブ連合会総会
《31名》(教育長・館長・小川・山中)
 - 28 生きがい大学 集合学習①
《77名》(成田)
- 29～5/8
臨時休館(ウトロ観光船家族支援のため)

5月

- 10 斜里町文化連盟常任理事会(第2回)(成田)
- 12 生きがい大学 集合学習②
《77名》(成田)
- 12 生きがい大学役員会(第1回)
《10名》(成田)
- 12 斜里町小学校芸術鑑賞会実行委員会(第1回)
《4名》(小川)
- 12 老人クラブ連合会四役会議
《5名》(小川・山中)

- 12 青少年健全育成町民総ぐるみ運動推進協議会
(青少健)役員会《11名》(藤盛)

12～13

- 令和4年度オホーツク管内 社会教育主事・社会
体育担当者研修会(山中)
- 13 生きがい大学ウトロ校 公民館講座②
《7名》(山中幸)
 - 13 斜里町芸術文化事業協会理事会兼総会
《25名》(教育長・館長)
 - 14 ウクライナ支援チャリティー映画会
《文ホ 152名(85名・67名)》午前・午後2回
寄付金額 224,212円
 - 17 令和4年度 斜里町文化連盟総会
《27名》(教育長・館長・成田)
 - 19 生きがい大学 集合学習③
《79名》(山中)
 - 19 生きがい大学 公民館専門課程②
《27名》(高木)
 - 19 令和4年度網走地区老人クラブ連合会総会
及び第1回正・副会長会議
(椿原会長・原田副会長・小川)
 - 19 生きがい大学 50周年事業実行委員会(第1回)
《18名》(山中)
 - 20 青少年健全育成町民総ぐるみ運動推進協議会
(青少健)総会《22名》(藤盛)
 - 21 ゆめクラブパート1-①「友だちを増やそう」
《10名》(高木)
 - 24 生きがい大学ウトロ校 図書館講座①
「池波正太郎「鬼平犯科帳」の世界」
《8名》(山中幸)
 - 26 斜網地区子ども会育成連絡協議会総会(成田)
 - 28 ゆめクラブパート1-②「友だちを増やそう」
《5名》(高木)

6月

- 1 青少健 子ども見守り“のぼり”掲揚
- 1 網走ブロック社会教育関連広域事業
担当者会議(成田)
- 2 生きがい大学 集合学習④
《76名》(山中)
- 2 生きがい大学 公民館専門課程③
《25名》(高木)
- 4 ゆめクラブパート2-①「色で遊ぼう」
《13名》(高木)
- 4 レイ・アロハ・フラ10周年記念講演
《文ホ 240名》(小川・成田)

5～6

- シアターネットかんげき定例会（館長・成田）
- 7 斜里町文化連盟常任理事会（成田）
- 8 網走ブロック社会教育担当課長企画会議（館長）
- 9 生きがい大学 集合学習⑤
《85名》（山中）
- 11 ゆめクラブパート2-②「色で遊ぼう」
《12名》（高木）
- 16 第1回生徒指導連絡協議会（館長）
- 17 斜里町芸術文化事業協会例会（第3回）
《16名》（館長）
- 18 エレクトーンフェスティバル
《50名》
- 22 斜里町老人クラブ連合会PG交流会（第11回）
《50名》10単位会（館長・小川）
- 22 令和4年度 網走ブロック社会教育主事等
研修会（社会体育担当）（第2回）
《9名》（山中）
- 23 生きがい大学 集合学習⑥
《82名》（山中）
- 23 生きがい大学50周年事業実行委員会（第2回）
《15名》（山名）
- 24 管内公民館協会総会（館長）
- 28 生きがい大学ウトロ校 公民館講座②
《6名》（山中）
- 28 朝日小学校能楽公演「能楽演奏と体験」
《66名》5・6年生（小川）
- 29 斜里小学校能楽公演「能楽演奏鑑賞」
《112名》5・6年生（小川）
- 29～30
生きがい大学修学旅行「釧路～阿寒」
《34名》（成田・山中）
- 29～30
令和4年度 全道公民館職員研修会
（館長）
- 30 斜里小学校・朝日小学校能楽公演
「能楽演奏と体験」《116名》
斜里小50名/朝日小5・6年生66名（小川）

7月

- 1 ふるさと探求講座
ぶらぶらしゃり学-畑編（座学）
「河川の流れを変え開拓してきた歴史を学ぶ」
《14名》（高木・小川）

- 2 令和4年度 児童向け講座 ゆめクラブ
パート3-①「豆腐を手作りする」
⇒「ギコギコ トントン 木でつくろう」
《11名》（高木）
※ノロウイルス等感染拡大防止のため企画変更。
- 5 斜里町文化連盟常任理事会（成田）
- 7 生きがい大学「若返りの集い（運動会）」
斜里校・ウトロ校合同
《77名》斜里72名・ウトロ5名
（成田・笠谷・高橋・山中幸）
- 7～8
第42回北海道市町村社会教育委員長等研修会
《154名》全道社会教育委員等（館長）
- 8 ふるさと探求講座
ぶらぶらしゃり学-畑編（フィルードワーク①）
「開拓時の原生林等、農業発祥の碑をたどる」
《11名》（高木）
- 8 知床ウトロ学校能楽公演「能楽演奏と体験」
《82名》全学年（小川）
- 9 令和4年度 児童向け講座 ゆめクラブ
パート3-②「おからをクッキニにする」
⇒「ギコギコ トントン 木でつくろう②」
※ノロウイルス等感染拡大防止のため企画変更。
《5名》（高木）
- 9 参議院通常選挙 事前準備
（館長・成田）
- 10 参議院通常選挙 投票所
（館長・成田）
- 12 斜里町文化連盟理事会（成田）
- 12 ゆめホール事業 チケット先行発売
No.182 大湊音楽隊コンサート
No.183 ひとり芝居「カラオケマン」
- 12 生きがい大学ウトロ校 公民館講座④
「ペープサートを作ろう」
《6名》（山中幸）
- 13 知床ウトロ学校能楽公演「能楽演奏」
《40名》（小川）
- 15 ふるさと探求講座
ぶらぶらしゃり学-畑編（フィルードワーク②）
「斜里イチオシの畑風景を遠望する」
《11名》（高木）
- 15 ゆめホール事業チケット一般発売
No.182 大湊音楽隊コンサート
No.183 ひとり芝居「カラオケマン」
- 28 公民館運営審議会
《9名》（教育長・館長・成田）
- 30 夏休み講座「コマ撮り②」
《3名》（高木）

8月

- 2 斜里町文化連盟常任理事会 (成田)
- 3 令和4年度 児童向けウトロ分館講座
ゆめコミュパート1「プールであそぼう」
《8名》(山中幸)
- 4 生きがい大学 公民館専門課程⑤
むかし語り③「原稿づくり」
《25名》(高木)
- 5 夏休み講座「コマ撮り③」
《3名》(高木)
- 5 斜里町老人クラブ連合会四役会議
《5名》(小川)
- 10 令和4年度 児童向けウトロ分館講座
ゆめコミュ パート2「みんなで走ろう」
《3名》(山中幸)
- 11 ゆめホール“友の会”バスツアー
《15名》(高木・小川)
- 19 生きがい大学ウトロ校「ペープサート練習」
《6名》(山中幸)
- 19 青少健しゃりっこ縁日実行委員会 (第2回)
《15名》(藤盛)
- 20~21
臨時休館“WAXかけ”(全職員)
- 23 生きがい大学ウトロ校 公民館講座⑤
「メイちゃんと作ろう〜葉っぱのコラージュ」
《5名》(山中幸)
- 23 下期定期利用団体抽選会 (35団体)
- 26 大湊海上自衛隊音楽隊コンサート
《363名》整理券配布枚数 514枚
- 30 生きがい大学ウトロ校「ペープサート練習2」
《6名》(山中幸)

9月

- 4 しゃりっこ縁日 (中止)
- 6 生きがい大学ウトロ校「ペープサート練習3」
《6名》(山中幸)
- 6 食品衛生責任者養成研修会 (館長)
- 8 シアターネットかんげき (成田)
- 8 生きがい大学ウトロ校「ペープサート練習4」
《5名》(山中幸)
- 9 芸術文化講座(ウトロへき地保育所)
「あそぼ!人形劇で」生きがい大学ウトロ校
《5名》(山中幸、山中)
- 9 芸術文化講座(児童館あそぼっくる)
「あそぼ!人形劇で」
《親子3組》子ども7名、親3名(高木)
- 9 斜里町芸術文化事業協会例会 (館長)

- 10 遊んでみよう防災ごっこ「防災ビンゴさんぽ①」
《4名》(高木)
- 14 斜里小学校・朝日小学校スクールコンサート
《288名(斜里)・183名(朝日)》(小川)
- 15 知床ウトロ学校スクールコンサート
《80名》(小川)
- 16 生きがい大学ウトロ校
「ペープサート知床ウトロ学校公演」
《5名》(山中幸)
- 17 遊んでみよう防災ごっこ「防災ビンゴさんぽ②」
《4名》(高木)
- 22 生きがい大学 集合学習⑨/クラブ活動⑦
《76名》(山中)
- 22 生きがい大学 50周年記念事業実行委員会
《10名》(山中)
- 24 斜里町老人クラブ文化交流会 (中止)
- 24 劇団みずなら第18回公演(1日目)
《95名》(成田・小川)
- 25 劇団みずなら第18回公演(2日目)
《160名》(成田・小川)
- 27 斜里ユースまちづくり委員会
《5名》(山中)
- 27 生きがい大学ウトロ校博物館講座「役場の遍歴」
《7名》(山中幸)
- 29 生きがい大学 集合学習⑩/クラブ活動⑥
《74名》(山中)
- 29 生きがい大学 公民館専門課程⑥
《26名》(高木)

10月

- 1 YAMAHA MUSIC WORLD2022
《95名》(山中・藤盛)
- 2 令和4年度オホーツク管内社会教育委員連絡
協議会 北見・斜網地区研修会 (館長)
- 5 生きがい大学
「ペープサートふれ愛サロン公演」
《6名》(山中幸)
- 6 生きがい大学 集合学習⑪/クラブ活動⑧
《80名》(山中)
- 6 生きがい大学 50周年記念事業実行委員会
《12名》(山中)
- 7 斜里小学校・朝日小学校・知床ウトロ学校
斜里町小学校芸術鑑賞会「めばえ寄席」
《402名》(小川)
- 8 ゆめクラブパート5-①
《13名・保護者4名・しゃり学2名》(高木)
- 8 斜里福北寄席
《35名》

- 9 写真ゼロ番地映画会「斜里町地域映画」
《140名》
- 12 斜里町老人クラブ連合会四役会議
《5名》(小川)
- 13 生きがい大学 映画会／各専門課程
《70名》(山中)
- 13 生きがい大学 公民館専門課程⑦
《27名》(高木)
- 13 生きがい大学 50周年記念事業実行委員会
《12名》(山中)
- 14 生きがい大学ウトロ校
《5名》(山中)
- 15 ゆめクラブパート5-②
《5名》(高木)
- 16 令和4年度 オホーツク管内
社会教育振興セミナー(館長)
- 16 レイ・アロハ・フラ・斜里サークル
ALOHA LOBBY CONCERT
《61名》(小川)
- 19 奏楽・きずなコンサート シリーズ 2022①
「奏楽アウトリーチコンサート」
《15名》(高木)
- 19 奏楽・きずなコンサート シリーズ 2022
《101名》(高木)
- 20 奏楽・きずなコンサート シリーズ 2022②
「奏楽アウトリーチコンサート」
《50名》(高木)
- 20 生きがい大学 専門課程⑧／クラブ活動
《70名》(山中)
- 20 生きがい大学 公民館専門課程⑧
《30名》(高木)
- 20 生きがい大学 50周年記念事業実行委員会
《15名》(山中)
- 20～21
全道公民館大会(館長)
- 21 生きがい大学ウトロ校「健康講座」
《6名》(山中幸)
- 22 公民館分館講座(ウトロ)
《6名》(山中幸)
- 23 斜里高校吹奏楽部定期演奏会 2022
《165名》
- 25 斜里中学校職場体験実習
《4名》(館長)
- 26 斜里ユースまちづくり委員会
《4名》(山中)
- 30 斜里中学校吹奏楽部定期演奏会(延期)

11月

- 3 斜里町民顕彰
- 3 網走ブロック高齢者リーダー研修会
《5名》(高木)
- 6 生きがい大学 50周年 記念式典・大学祭
《83/94名》(山中)
- 8 防火管理者再講習(館長)
- 8 斜里町老人クラブ連合会四役会議
《4名》(小川)
- 10 生きがい大学 公民館課程⑨
《29名》(高木)
- 11 しゃり学準備会
《5名》(高木)
- 13 双葉保育所お遊戯会
- 13 斜里ユースまちづくり委員会(イベント企画)
《15名》(山中)
- 15 網走ブロック高齢者リーダー研修会担当者会議
《4市町村》(山中)
- 16 斜里町老人クラブ連合会スロットボール大会
(中止)
- 16 斜里町老人クラブ連合会 理事会
《27名》(小川)
- 16 青少健役員会
《12名》(藤盛)
- 16 斜里ユースまちづくり委員会(ワークショップ)
《1名・町職員4名・羅臼地域おこし2名》
(山中)
- 20 はまなす保育所お遊戯会
- 22 生徒指導連絡協議会(藤盛)
- 24 生きがい大学 集合学習⑫
《79名》(山中)
- 24 生きがい大学 公民館課程⑩
《33名》(高木)
- 24 斜里町生きがい大学役員会
《13名》(山中)
- 26 ウトロ分館講座「アンから作るどら焼き」
《6名》(山中)
- 27 文連文化祭
- 29 生きがい大学 ウトロ校「海洋センター講座」
《4名》(山中幸)
- 29 網走ブロック社教育関連広域担当者会議
《4名》(成田)
- 30 斜里町老人クラブ連合会 役員推薦委員会
《4名》(小川)
- 30 斜里ユースまちづくり委員会
《3名》(山中)

12月

- 4 ウトロ分館講座「シカ革で作るレザークラフト」
《15名》(山中幸)
- 6 生きがい大学 ウトロ校「図書館講座②」(延期)
- 15 斜里ユースまちづくり委員会
《5名》(山中)
- 17 分館講座&ゆめコミュ特別企画「クリスマス
リースを作ってみましょう」
《9名》(山中)
- 22 斜里ユースまちづくり委員会
《5名》(山中)
- 24 ウトロ分館講座「ぼんちやんと作ろう消しゴム
はんこ」(延期)
- 27~28
WAXかけ
- 28 斜里町老人クラブ連合会 役員推薦委員会
《5名》(小川)
- 29~年末・年始休業

1月

- 6 出初式
- 8 斜里町『二十歳の集い』
《61名/79名》(全職員)
- 11 斜里町老人クラブ連合会役員推薦委員会
《5名》(小川)
- 12 生きがい大学ウトロ校図「書館講座②」
《5名》(山中)
- 17 公民館講座「高齢者向けスマホ講座①-1」
《2名》(館長)
- 17 斜里町老人クラブ連合会 役員推薦委員会
《3名》(小川)
- 18 斜里町老人クラブ連合会 役員推薦委員会
《3名》(小川)
- 18 しゃりっこらんど実行委員会(青少健)
《18名》(藤盛)
- 20 斜里町芸術文化事業協会例会(館長)
- 21 ゆめクラブパート6「キッチンでサイエンス!①
水と油の大研究!」
《14名》(高木)
- 24 公民館講座「高齢者向けスマホ講座①-2」(中止)
- 24 生きがい大学ウトロ校「コタンからの贈り物~
アイヌ紋様の刺繍」
《3名》(山中幸)
- 25 斜里町老人クラブ連合会 役員推薦委員会
《4名》(小川)
- 26 斜里町老人クラブ連合会 四役会議
《5名》(小川)

- 26 網走ブロック社会教育主事等研修会
《8名》(山中)
- 29 奏音(げいぶん支援事業)
《172名》(小川)

2月

- 3 消防訓練(第2回)
- 4 旭川商業高校吹奏楽部演奏会
《450名》(げいぶん支援事業)
- 5 第27回しゃりっこらんど
《180名》(子ども110名・大人50名)(藤盛)
- 5 ウトロ分館講座 体育の部「親子スキー教室」
《12名》(山中)
- 7 生きがい大学ウトロ校「海洋センター講座②」
「ゆるーく体を動かしましょう。」
《4名》(山中)
- 7 公民館講座「高齢者向けスマホ講座②-1」
《10名》(館長)
- 7 文連常任理事会
《10名》(成田係長)
- 12 大人の発表会
《70名》
- 14 公民館講座「高齢者向けスマホ講座②-2」
《10名》(館長、役場4名)
- 17 青少年の主張大会実行委員・審査委員会
《13名》(藤盛)
- 18 管内公民館運営審議会委員等研修会
(館長)
- 24 ルーチェ サクソフォン カルテット公演
(げいぶん支援事業)
《250名》

3月

- 2 生きがい大学卒業・修了式
《75名》(教育長他、山中)
- 2 斜里町老人クラブ連合会四役会議(第6回)
《4名》(小川)
- 5 青少年の主張大会
《80名》(藤盛)
- 8 網走ブロック社会教育主事等研修会(第6回)
《7名》(山中)
- 11 斜里吹奏楽団定期演奏会(げいぶん支援事業)
《350名》
- 12 ゆめクラブパート7「茶道を体験してみよう①」
《9名》(高木)
- 14 ゆめホール知床ロビー・個人展示会(第14回)
《11名》(来場者1,712名)

- 14 斜里町老人クラブ連合会役員研修会
《40名》(役員5名、18単位会34名、小川)
- 15 公民館講座「高齢者向けスマホ講座③-1」
《10名》(館長、役場職員6名)
- 16 公民館運営審議会(第2回)
《9名》(館長)
- 18 ヤマハピアノ発表会
《210名》
- 19 ゆめクラブパート7「茶道を体験してみよう②」
《9名》(高木)
- 22 公民館講座「高齢者向けスマホ講座3-②」
《10名》(館長、役場職員7名)
- 24 社会教育委員の会議
《10名》(教育部長他、教育課長、3館館長)
- 26 DRIFTICE15周年ダンス公演(げいぶん支援事業)
《52名》
- 28 ウトロ分館講座「桜もちをつくりましょう」
《10名》(山中)

2 委員

(1) 公民館運営審議会

ゆめホール知床開館年度の平成10年度から公民館運営審議会として、10名の委員を委嘱している。任期は2年とするが、再任は妨げない。

○ 公民館開催状況

No.	期 日	開 場	主な内容	備 考
1	7月28日	ゆめホール知床	<ul style="list-style-type: none"> ・入館者数の推移・公民館使用料の推移 ・「友の会」・「猫の手」決算 ・令和4年度推進計画 ・令和3年度推進計画評価・課題 	委員8名出席
2	3月16日		<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度決算報告 ・令和4年度補正予算 ・令和5年度事業予定 ・意見交換 	委員9名出席

○公民館運営審議会委員名簿

(任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日)

No.	氏 名	区 分	所 属
1	増 田 康 広	学校教育関係	斜里高等学校（校長）
2	遠 藤 真 一	学校教育関係	斜里中学校（教頭）
3	三 浦 敬 一	団体推薦	文化連盟会長
4	松 本 寛	団体推薦	子どもサポートセンター
5	菅 原 良 子	団体推薦	生きがい大学自治会
6	上 元 いづみ	学識経験者	
7	馬 場 真 美	学識経験者	
8	久 野 堅太郎	学識経験者	
9	原 田 美 一	公募	
10	弦 間 秀 子	公募	

(2) 分館長・主事

平成14年度からウトロ地区分館（ウトロ支所）を設置し12館体制となる。

12館の分館に分館長と主事を置き、地域の公民館活動の中心としている。自治会をとおして選出をお願いしている。分館の管理と分館講座の取りまとめや実施などを担っている。

○分館長・主事会議開催状況

No.	期 日	会 場	主 要 内 容	備 考
1	4月22日	ゆめホール知床	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館分館業務内容説明 ・職員体制について ・施設運営管理について ・冬期施設管理運営等について ・分館講座について 	分館長 14名出席

○公民館分館長・主事名簿

(任期：令和4年4月1日～令和5年3月31日)

【分館住所】

【分館長・主事名簿】

分館名	分館住所	電話番号	職名	氏 名	職名	氏 名
美 咲	美咲 73-3	23-1627	分館長	熊谷 春彦	主 事	赤岡 英樹
大 栄 *	大栄 90	23-1656	分館長	大込 明広	主 事	船窪 英幸
川 上	川上 132	23-1762	分館長	佐藤 潤	主 事	高岡 隆幸
中斜里	中斜里 38	23-3346	分館長	山端 保則	主 事	若松 法弘
三 井 *	三井 182	23-1407	分館長	佐藤 政弘	主 事	小林 弘幸
富 士	富士 56	23-0490	分館長	西田 一則	主 事	長尾 和弘
以久科 *	以久科南 23	23-1538	分館長	曾根 秀樹	主 事	平野 晃
越 川 *	越川 89	23-0097	分館長	朝倉 修一	主 事	波多野 克哉
朱 円	朱円 51	23-0040	分館長	片山 裕之	主 事	牧野 進
峰 浜	峰浜 280	28-2117	分館長	藤盛 幹男	主 事	滝澤 大徳
来 運 *	来運 67	23-2197	分館長	岩井 一義	主 事	五味渕 雅之
ウトロ	香川 1	24-2200	分館長	大野 信也	主 事	白木 陽介

*印は集落センター

3 機構と職員

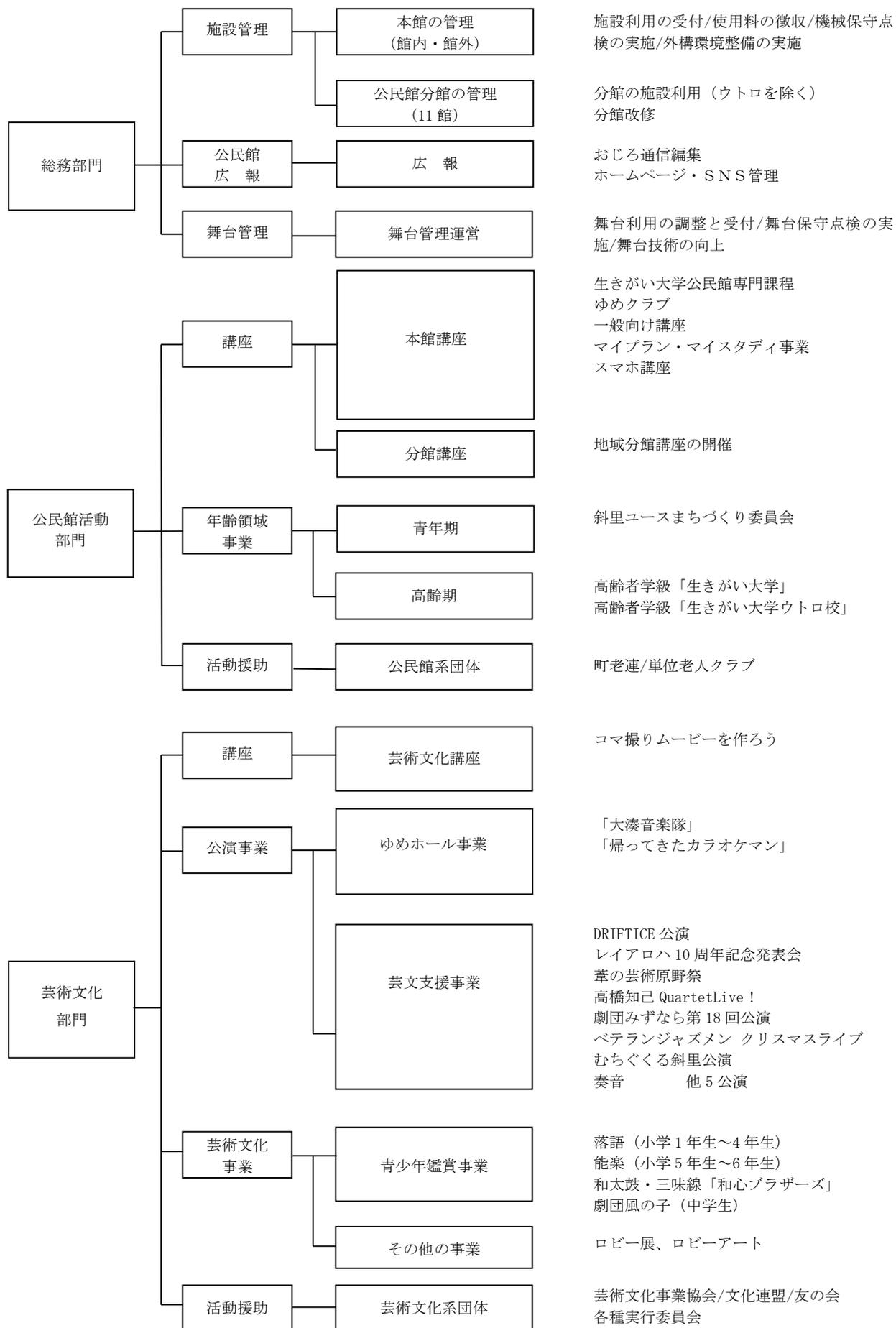
(令和5年3月31日現在)

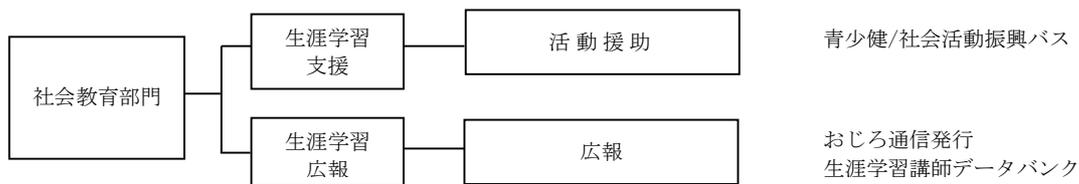
館長 (武智 良) R4.4～	公民館係	〈主事/成田 隆之〉 H22.10～
		〈主事/小川 慶太〉 R1.5～
		〈主事/山中 岳史郎〉 R2.4～
		(会計年度任用職員/藤盛 悟) H23.4～
		(会計年度任用職員/高木 ゆかり(社会教育指導員)) H12.4～
		(会計年度任用職員/志村 理恵子) H31.4～
		(舞台(サウンドフレンド)/阿部央佳 H21.4～) *
		(舞台(サウンドフレンド)/渡部絵梨 H23.4～) *

〈 〉 町職員 / () 委託・会計年度任用職員 / * 会社委託職員

他に 17時～22時までの事務室警備(1名)、館内清掃(2名)を会社委託している。

4 業務概要





5 当初予算

今年度は、4月に小型観光船の事故対応等での臨時閉館、館内備品を持ち出しての事故対応について、利用者の皆様にご理解をいただき対応を行った。

また、新型コロナウイルスの感染症対策として、本館のトイレ改修や各部屋へ空気清浄機を配置した他、分館の整備・改修では施設の長寿命化を図るべく中斜里分館の改修工事に着手した。

文化事業においては、新型コロナウイルスの感染症対策しながら「自衛隊音楽隊コンサート」「ひとり舞台公演」などの事業を実施した。

《歳入》

目	節	説明	22 (R4) 予算額	21 (R3) 予算額	20 (R2) 予算額	19 (R元) 予算額	充当先
教育費 使用料	公民館 使用料	公民館使用料	2,494	1,580	2,280	2,280	公民館維持管理 事業費
国庫 補助金	民生費 補助金	新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時交付金 文化施設活動継続補助金	9,032	910	0	0	公民館維持管理 事業費
民生費 補助金	老人福祉 補助金	老人クラブ運営費 補助金	476	560	700	700	公民館活動 事業費
寄付金	指定寄付金	電気陶芸窯購入 施設修繕寄付金	350	-	-	-	公民館維持管理 事業費
繰入金	総務費 繰入金	まなび基金繰入金 公共施設整備基金繰入金	3,099	0	2,145	0	公民館維持管理 事業費
	教育費 繰入金	芸術文化振興基金 繰入金	0	0	1,000	1,000	芸術文化公演助 成 事業費
雑入	雑収入	いきいきふるさと推進事業 助成金	0	730	0	0	芸術文化公演助 成 事業費
		ゆめホール公演事業 助成金	1,100	0	810	990	芸術文化公演・ 講座事業費
		ゆめホール主催事業 入場料	414	635	2,132	1,127	芸術文化公演・ 講座事業費
		自動販売機電気料 公衆電話料	63	31	33	33	公民館維持管理 事業費
		管内社会教育委員 連絡協議会助成金	0	0	100	0	社会教育一般 事業費
		雇用保険料本人負担分	0	23	21	18	
町債	教育振興事 業債	社会活動振興バス運行 事業債	9,900	4,600	0	0	社会教育一般 事業費
	社会教育 施設整備 事業債	中斜里分館改修 事業債	38,900	5,200	19,900	0	公民館維持管理 事業費

※令和2年度に斜里町ふるさと応援「まなび」基金が創設され、学校教育や社会教育事業の充実を目的とする基金となり、上記金額が芸術文化振興基金から「まなび」基金となっている。

《歳出》 以久科、大栄、三井、越川、来運地区の公民館分館施設の維持管理費

目	事業	節(細節)	22(R4) 予算額	21(R3) 予算額	20(R2) 予算額	19(R元) 予算額	内 訳
農村集落 センター 維持管理費	農村集落 センター 維持管理 事業費	需用費	1,548	1,552	1,619	2,455	
		(消耗品)	90	123	100	100	蛍光管ほか
		(燃料費)	197	144	172	215	灯油・プロパンガス他
		(修繕料)	190	190	190	1,041	施設小破修繕
		(光熱水費)	1,071	1,095	1,157	1,099	電気・水道使用料
		役務費	61	103	214	214	
		(通信費)	39	81	192	192	電話料金
		(手数料)	22	22	22	22	水質検査等
		委託料	954	914	910	852	管理業務、浄化槽維持、消防設備
	使用料	72	71	73	73	NHK放送受信料	
	小計		2,635	2,640	2,816	3,594	

社会教育委員、おじろ通信、社会活動振興バス

目	事業	節(細節)	22(R4) 予算額	21(R3) 予算額	20(R2) 予算額	19(R元) 予算額	内 訳
社会教育 総務費	社会教育一 般事業費	報酬	169	182	228	182	社会教育委員
		報償費	0	0	200	0	講師謝礼
		旅費	69	80	236	145	委員旅費、研修旅費
		需用費	2,279	2,376	2,494	2,400	
		(消耗品)	34	30	45	46	事務用消耗品
		(食糧費)	0	0	4	0	講師ケータリング
		(印刷製本費)	2,245	2,346	2,445	2,354	おじろ通信、 生涯学習情報紙
		役務費	0	0	40	38	
		(通信費)	0	0	40	38	送料
		委託料	17,230	11,616	19,616	19,437	振興バス運行委託
		負担費補助 及び交付金	67	67	87	67	社教連協負担金他
	小計		19,814	14,321	22,901	22,269	

青少健

目	事業	節(細節)	22(R4) 予算額	21(R3) 予算額	20(R2) 予算額	19(R元) 予算額	内 訳
社会教育 総務費	青少年育 成事業費	旅費	45	43	46	44	研修旅費
		負担費補助 及び交付金	1,108	620	1,390	1,390	青少健活動助成金他
		小計	1,153	663	1,436	1,434	

社会教育総務費合計	20,967	14,984	24,337	23,703	
-----------	--------	--------	--------	--------	--

公民館運営審議会、分館長主事、社会教育指導員(斜里・ウトロ分)

目	事業	節(細節)	22(R4) 予算額	21(R3) 予算額	20(R2) 予算額	19(R元) 予算額	内 訳
公民館費	公民館運 営事業費	報酬	4,836	4,977	4,892	4,874	公運審委員、分館会 議、社教指導員(斜 里・ウトロ)
		職員手当等	540	535	530	0	社教指導員手当
		共済費	807	797	775	728	社教指導員社保料
		旅費	179	150	187	171	研修参加
		負担費補助及び交付 金	46	44	44	44	公民館協会負担金
	小計		6,408	6,503	6,428	5,817	

老人クラブ、生きがい大学（本校、ウトロ校）、公民館課程成人式、ゆめクラブ、ゆめコミュ、分館講座

目	事業	節（細節）	22 (R4) 予算額	21 (R3) 予算額	20 (R2) 予算額	19 (R元) 予算額	内 訳
公民館費	公民館活動 事業費	報償費	939	1,023	1,192	1,197	公民館・分館・マイプラン・マイスタディ講師謝礼
		旅費	56	63	63	79	老連研修会引率旅費他
		需用費	263	353	285	301	
		（消耗品）	159	171	172	188	本館・分館講座等消耗品
		（印刷製本費）	104	182	113	113	生きがい大学文集印刷他
		役務費	71	100	94	95	
		（通信費）	71	100	92	93	講座案内等郵送料
		（手数料）	0	0	2	2	新聞折込手数料
		賃借料	250	423	423	430	映画フィルム借上げ他
	負担金補助及び交付金	3,905	3,827	4,268	4,068	老人クラブ連合会活動他	
小計		5,484	5,791	6,325	6,170		

公民館本館及び6分館（中斜里、朱円、峰浜、川上、美咲、富士）の維持管理費

目	事業	節（細節）	22 (R4) 予算額	21 (R3) 予算額	20 (R2) 予算額	19 (R元) 予算額	内 訳
公民館費	公民館維持管理 事業費	報酬	1,677	1,652	1,636	0	事務員報酬
		給料	3,537	3,537	3,537	0	単純労務員給料
		職員手当等	2,044	2,031	2,029	0	各種手当
		共済費	1,441	1,442	1,426	251	共済組合負担金、社保料
		賃金	0	0	0	1,573	臨時職員分
		旅費	31	51	51	0	事務員通勤手当
		需用費	26,599	20,877	20,168	19,526	
		（消耗品）	1,440	1,424	1,602	1,622	本館・分館消耗品
		（印刷製本費）	52	48	48	49	各種用紙等印刷費
		（燃料費）	10,498	9,550	7,768	8,298	A重油ほか
		（修繕料）	3,746	810	1,231	786	峰浜分館軒下モルタル修繕 小破修繕他
		（光熱費）	10,863	9,045	9,519	8,771	電気水道料
		役務費	970	846	1,000	955	
		（通信費）	679	628	745	741	電話、郵便料
		（手数料）	133	86	109	94	地下タンク漏洩検査他
		（保険料）	158	132	146	120	公民館活動保険料他
		委託料	25,594	25,216	25,458	23,900	舞台操作、分館管理・清掃夜間業務他
		使用料	722	617	642	644	印刷機、除雪機他
		工事請負費	38,940	5,291	22,055	0	文H電動パトワイヤロープ更新、ゆめH非常用電源設備工事
		原材料費	39	47	50	50	施設整備用資材
		備品購入費	1,991	—	—	—	電気陶芸窯
		負担金補助及び交付金	587	658	622	0	退手組合負担金他
		公課費	46	0	33	0	公用車重量税
小計		104,218	62,265	78,707	46,899		

公民館費合計	116,110	74,559	91,460	58,886	
--------	---------	--------	--------	--------	--

芸術文化講座の実施、芸術鑑賞機会提供

目	事業	節(細節)	22 (R4) 予算額	21 (R3) 予算額	20 (R2) 予算額	19 (R元) 予算額	内 訳
芸術文化 振興費	公演・講座 事業費	報償費	313	308	242	235	芸文講座講師謝礼
		旅費	165	159	171	162	職員・講師旅費
		需用費	321	336	233	233	
		(消耗品)	37	37	45	50	講座、事業等事務用品
		(食糧費)	28	43	48	43	公演等ケータリング
		(印刷費)	256	256	140	140	チラシ・ポスター印刷
		役務費	178	143	201	160	
		(通信費)	0	0	6	6	郵送、運送料
		(手数料)	52	80	80	96	ピアノ調律、チラシ新聞折込料
		(広告料)	126	63	115	58	新聞広告掲載料
		委託料	3,578	2,310	3,070	3,428	公演委託
	使用料	25	2,500	50	75	音楽著作権使用料	
	小計		4,580	3,281	3,967	4,293	

児童芸術鑑賞機会提供(スクールコンサート他)、芸術文化事業協会助成事業

目	事業	節(細節)	22 (R4) 予算額	21 (R3) 予算額	20 (R2) 予算額	19 (R元) 予算額	内 訳
芸術文化 振興費	公演助成 事業費	報償費	100	—	—	—	開館25周年準備謝礼
		旅費	90	—	—	—	講師旅費
		役務費	13	—	—	—	
		(手数料)	13	—	—	—	チラシ新聞折込
	負担金補助 及び交付金	4,950	3,950	7,450	7,450	芸文協会、小学生芸術鑑賞会実行委員会	
	小計		5,153	3,950	7,450	7,450	

目	事業	節(細節)	22 (R4) 予算額	21 (R3) 予算額	20 (R2) 予算額	19 (R元) 予算額	内 訳
芸術文化 振興費	団体育成 事業費	負担金補助 及び交付金	429	441	453	453	文連助成金、シアターネット、公文協負担金
	小計		429	441	453	453	

芸術文化振興費合計			10,162	7,672	11,870	12,196	
-----------	--	--	--------	-------	--------	--------	--

6 利用者数

○本館利用者人数

平成10年10月の開館以来、11年度末までは、月平均1万人の利用者があった。

年間利用者は、12年度に減少したものの13年度からは10万人台に乗せ、16年度は屋外イベントに関連する利用と展示系の利用が多く年間で13万人台と過去最高を記録した。

17年10月から使用料を改定し、18年度から減少に転じたものの、21年度から新たなロビー展も開催するなど館利用の促進を図り、22年度に再び10万人越えの利用者があった。

26年度は3年ぶりに9万人台となったが、それ以降は、8万人台とおおよそ横ばいで推移していたが、3年度は新型コロナウイルスの影響により4万人台と大きく減少。

令和4年度 ゆめホール知床 年次集計表

	全館		文化ホール					公民館ホール				リハーサル室			
	利用人数	開館日数	一般	物 利 用				一般	物 利 用			一般	物 利 用		
			使用日数	使用件数	本番件数	リハーサル件数	練習利用	使用日数	使用件数	催物件数	リハーサル件数	使用日数	使用件数	催物件数	リハーサル件数
4月	3,509	26	9	9	3	2	0	3	3	3	0	18	0	0	0
5月	2,522	26	5	4	1	1	1	14	4	4	0	16	0	0	0
6月	3,218	26	8	7	4	0	0	17	8	4	0	22	0	0	0
7月	8,452	27	12	8	1	0	7	27	12	11	0	21	0	0	0
8月	3,107	24	11	6	2	0	1	19	8	6	0	18	1	0	0
9月	3,694	26	20	12	1	2	2	24	12	6	2	22	3	0	0
10月	10,074	26	18	15	6	2	1	22	14	14	0	22	4	0	0
11月	9,726	26	26	25	5	7	4	22	1	1	0	24	0	0	0
12月	9,712	22	22	19	4	4	1	23	17	17	0	19	0	0	0
1月	3,841	24	12	11	4	4	1	17	7	4	0	19	0	0	0
2月	6,511	24	19	15	5	1	1	19	13	10	1	19	0	0	0
3月	7,526	27	23	23	5	2	2	23	5	3	1	27	0	0	0
合計	71,892	304	185	154	41	25	21	230	104	83	4	247	8	0	0

年度別利用者数の推移

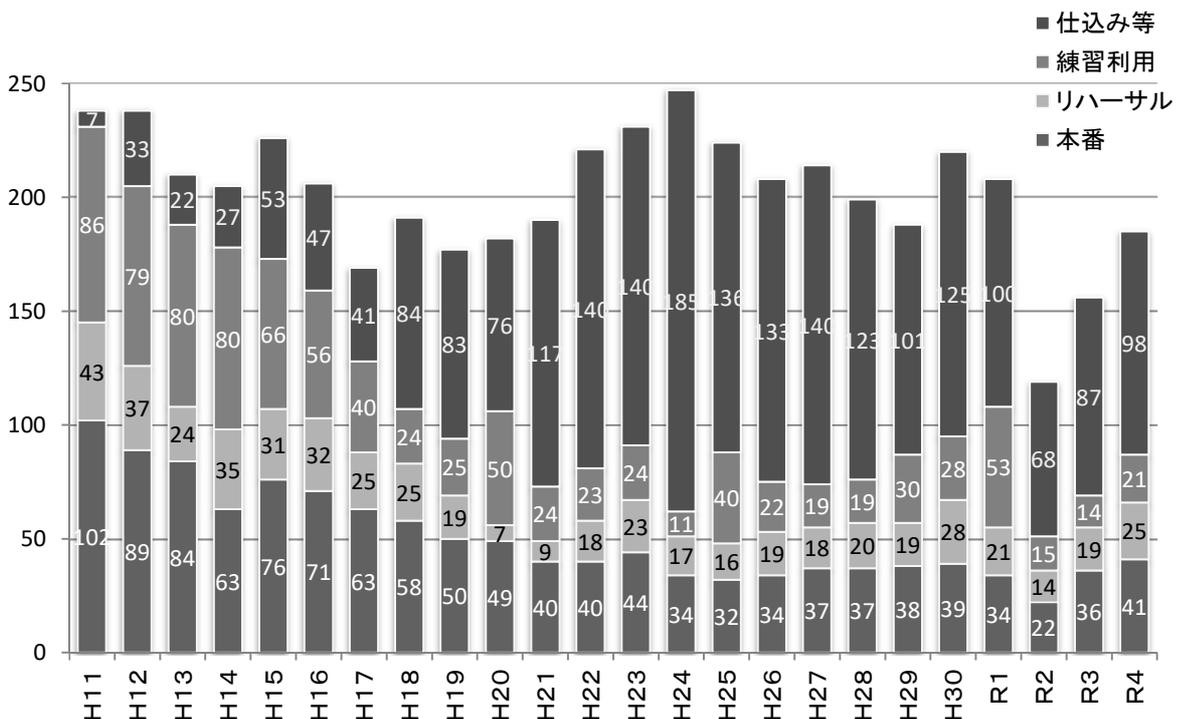
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	月平均	累計
10年度							11,535	14,274	11,221	6,190	7,855	11,878	62,953	10,492	62,953
11年度	12,947	5,206	13,170	10,070	8,574	12,462	11,641	16,688	7,372	6,473	10,047	6,028	120,678	10,057	183,631
12年度	5,599	6,995	9,022	5,240	11,165	8,594	9,633	11,712	6,232	5,356	8,629	6,874	95,051	7,921	278,682
13年度	6,103	5,466	7,176	8,173	11,703	11,850	12,529	11,602	7,761	4,821	9,965	7,605	104,754	8,730	383,436
14年度	6,245	5,245	6,436	12,861	11,017	10,090	8,448	12,554	7,210	4,635	9,197	7,616	101,554	8,463	484,990
15年度	9,512	6,855	6,927	11,290	7,715	7,815	12,715	20,068	5,112	4,060	13,636	6,406	112,111	9,343	597,101
16年度	7,882	5,071	14,660	13,748	14,406	13,600	13,538	16,666	7,551	6,314	16,372	7,608	137,416	11,451	734,517
17年度	6,535	5,460	10,657	11,931	15,126	12,536	12,761	16,059	5,585	7,877	7,385	5,867	117,779	9,815	852,296
18年度	6,025	4,427	5,561	12,929	4,187	6,719	7,621	13,702	4,551	5,398	8,491	7,101	86,712	7,226	939,008
19年度	10,230	5,464	5,228	9,327	5,662	6,221	9,552	10,133	6,975	3,766	6,993	5,895	85,446	7,121	1,024,454
20年度	5,916	4,403	5,035	6,450	5,259	6,567	8,037	10,526	6,738	3,908	7,423	5,765	76,027	6,336	1,100,481
21年度	4,573	4,749	10,042	8,698	8,473	7,547	9,690	10,575	7,366	4,336	11,330	6,073	93,452	7,788	1,193,933
22年度	5,536	5,267	8,125	10,902	12,085	6,850	8,752	12,776	11,003	4,588	9,935	7,136	102,955	8,580	1,296,888
23年度	7,826	5,642	7,570	7,823	9,295	7,899	11,602	8,830	6,042	4,493	9,221	5,756	91,999	7,667	1,388,887
24年度	4,179	4,616	9,038	6,528	4,858	8,438	6,436	9,378	9,214	3,909	8,131	6,209	80,934	6,745	1,469,821
25年度	3,855	4,184	6,997	6,553	4,849	6,074	9,425	8,593	6,490	4,989	9,136	4,469	75,614	6,301	1,545,435
26年度	4,313	5,815	9,093	9,725	5,617	8,570	7,468	12,776	8,440	6,012	7,873	5,308	91,010	7,584	1,636,445
27年度	7,714	4,515	3,957	10,512	4,573	9,391	10,025	11,083	6,721	7,854	7,952	5,375	89,672	7,473	1,726,117
28年度	3,490	3,613	7,608	10,948	3,675	5,506	9,507	10,992	5,290	5,884	7,275	6,257	80,045	6,670	1,806,162
29年度	4,693	3,361	6,913	7,551	6,010	5,558	11,714	11,242	7,265	5,418	5,239	5,350	80,314	6,693	1,886,476
30年度	3,984	3,459	6,983	7,796	6,180	9,227	9,217	11,302	9,395	4,724	5,406	7,886	85,559	7,130	1,972,035
元年度	8,052	5,319	8,781	9,882	4,083	6,833	10,961	10,601	6,604	5,143	6,187	1,417	83,863	6,989	2,055,898
2年度	1,074	734	1,982	2,757	1,763	3,759	6,664	7,750	3,979	3,669	4,348	5,634	44,113	3,676	2,100,011
3年度	3,334	7,468	8,362	13,478	7,066	2,932	7,205	10,383	4,351	2,792	12,271	7,974	87,616	7,301	2,187,627
4年度	3,509	2,522	3,218	8,452	3,107	3,694	10,074	9,726	9,712	3,841	6,511	7,526	71,892	5,991	2,259,519
平均	6,070	4,928	7,797	9,355	7,537	8,045	9,789	12,000	6,837	5,062	8,802	6,157	92,377	7,698	

※平成23年度より、ロビー展示利用者のカウント方法の適正化を実施。（各室利用者の1/2とする。）

※令和3年度の利用人数については、新型コロナウイルスワクチン接種会場となったことから増加。

○文化ホール利用内訳

	本番	リハーサル	練習利用	仕込み等	合計	開館日数	稼働率
H 1 0	58	36	19	7	120	142	84.51%
H 1 1	102	43	86	7	238	308	77.27%
H 1 2	89	37	79	33	238	307	77.52%
H 1 3	84	24	80	22	210	307	68.40%
H 1 4	63	35	80	27	205	309	66.34%
H 1 5	76	31	66	53	226	304	74.34%
H 1 6	71	32	56	47	206	277	74.37%
H 1 7	63	25	40	41	169	303	55.78%
H 1 8	58	25	24	84	191	303	63.04%
H 1 9	50	19	25	83	177	304	58.22%
H 2 0	49	7	50	76	182	304	59.87%
H 2 1	40	9	24	117	190	304	62.50%
H 2 2	40	18	23	140	221	303	72.94%
H 2 3	44	23	24	140	231	304	75.99%
H 2 4	34	17	11	185	247	303	81.52%
H 2 5	32	16	40	136	224	302	74.17%
H 2 6	34	19	22	133	208	303	68.65%
H 2 7	37	18	19	140	214	305	70.16%
H 2 8	37	20	19	123	199	304	65.46%
H 2 9	38	19	30	101	188	303	62.05%
H 3 0	39	28	28	125	220	304	72.37%
R 1	34	21	53	100	208	302	68.87%
R 2	22	14	15	68	119	271	43.91%
R 3	36	19	14	87	156	316	49.37%
R 4	41	25	21	98	185	304	60.86%
平均	51	23	39	86	199	296	67.50%



○分館施設利用者人数

公民館分館では、地域の自主企画による公民館講座のほか、老人クラブ、仲良しクラブ、保育所、会議、葬儀場などに利用されている。

【年間利用者数】

(人)

施設名	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
美咲分館	706	641	659	675	705	288	245	722
川上分館	1,092	1,200	1,128	821	1,016	385	360	489
峰浜分館	326	433	347	258	147	93	470	138
中斜里分館	5,552	6,146	7,880	6,367	6,293	1,250	1,839	2303
朱円分館（保育所除く）	993	602	626	620	471	410	369	436
来運分館 ※	337	449	386	465	370	346	360	348
三井分館 ※	252	277	292	467	497	241	153	262
越川分館 ※	928	1,038	949	548	458	480	671	754
以久科分館（保育所除く）※	813	884	855	777	821	627	503	532
富士分館	176	253	97	183	150	83	87	120
大栄分館 ※	328	293	342	279	237	88	54	156
ウトロ分館	23,469	26,489	26,272	18,948	21,377	11,797	15,024	9,992
合 計	34,972	38,705	39,833	30,408	32,542	16,088	20,135	16,252

※集落センター

7 令和4年度ゆめホール知床推進計画

■上位計画等の状況

(1) 斜里町民憲章

基本理念としての町民憲章を、町民共通の規範として、あらゆる分野でその実現と実践を目指していきます。

《斜里町民憲章》

- 1. 元気で働き、みんなで 豊かなまちをつくりましょう
- 1. きまりを守り、みんなで 明るいまちをつくりましょう
- 1. 親切をつくし、みんなで 平和なまちをつくりましょう
- 1. 自然を愛し、みんなで 美しいまちをつくりましょう
- 1. 文化を高め、みんなで 楽しいまちをつくりましょう

(2) 斜里町自治基本条例

住みよいまちを築くため、協働・町民参加・情報共有の3つの原則を柱とした自治に関する基本的なルールを定めた町の最高規範である斜里町自治基本条例に基づいた施策の実施を目指します。

(3) 第6次斜里町総合計画

まちづくりの基本理念を「みどりと人間の調和を求めて」とし、基本テーマを「幸せを実感できる住みよいまちづくり」として、次世代に向かって町が目指すべき姿やまちづくりの方向性を町民・議会・行政で共有し、一緒に取り組んでいくため、また、斜里町自治基本条例に基づく総合的かつ計画的な町政運営を図るための計画です。

《計画期間》平成26年度から平成35年度

《基本目標》

- 1 自然と共に生きることができる住みよいまちをめざす（環境）
- 2 足腰の強い産業をめざす（産業）
- 3 快適なまちをめざす（社会基盤）
- 4 安全安心な暮らしをめざす（生活）
- 5 いきいきと自分らしく健やかに暮らせるまちをめざす（保健・福祉・医療）
- 6 心豊かにつながり学び合うまちをめざす（教育）**
- 7 町民が主役になって住みよいまちをめざす（自治・行財政）

□ゆめホール知床関連抜粋

《基本目標》 心豊かにつながり学び合うまちをめざす

政策	基本施策	単位施策
6-2 地域を支え育てる人材の育成	6-2-2 生活習慣を育む家庭教育力の向上	6-2-2-1 親の育ちを応援する学習機会の充実
		6-2-2-2 地域教育力の向上
6-3 地域を育む社会教育活動の推進	6-3-1 公民館を活用した生涯学習の充実	6-3-1-1 生涯各期に合わせた学習機会の提供
		6-3-1-2 地域コミュニケーションの推進
		6-3-1-3 芸術文化の支援体制の推進

(4) 基本教育

① 教育目標

- 1. 知性をみがき 明るい未来をひらく人に
- 1. 自然を愛し 豊かな郷土をつくる人に
- 1. 仕事にはげみ 進んでくらしを高める人に
- 1. 生命を尊び たくましく心身をきたえる人に

② 社会教育目標

- ・主体的に学び 生きがいのある 生活をめざす人に
- ・ふれ合いを深め 個性豊かな 文化を創る人に
- ・自然に誇りをもち 明るく豊かな まちをつくる人に
- ・自然やスポーツに親しむ 健全な 心身を育む人に

(5) 生涯学習計画

町民憲章と第6次斜里町総合計画の「みどりと人間の調和をもとめて」を基本理念に、「教育目標」、「学校教育目標」、「社会教育目標」を基本目標として、斜里町全体の生涯学習施策のための「総合指針・総合調整」としての性格と、町民や社会教育関係団体の主催的な学習活動を奨励する性格をもった計画です。

(平成31～令和5年度までの評価策定)

令和4年度 公民館総合目標

「集い・学び・結ぶ」公民館として、新型コロナウイルス感染症対策を講じつつ、生涯学習機会の提供と情報発信を積極的に進めるとともに、住民ニーズ及び地域課題・年齢領域別課題の把握に努め、その改善をめざす。

本年度も引き続き「斜里の魅力再発見」をテーマに住み良い・住み続けたい文化的な郷土づくりに向けて、総合計画及び生涯学習計画に基づいた学習機会の提供や人材育成に貢献する事業展開を図る。

また、生涯学習の拠点施設として、親しみやすく使いやすい環境を整えた地域力を高める公民館をめざす。

《総務部門の業務について》

(1) 総務部門の課題

① 町民のための利用しやすい公民館

ア 多様な利用の希望に対し、公平で適切な対応が求められており、これらへの受付業務を一元的に管理することにより、利用者の立場に立った迅速な受付対応をめざす。

イ 使用料の徴収事務は、受付業務同様に正確で迅速な対応をめざす。

ウ 新型コロナウイルス感染症の発生リスクを軽減するため衛生対策を徹底し、安心して利用できる施設をめざす。

② 舞台業務の職員対応

舞台業務の業務にあたっては、職員の時間外勤務縮減による制限から、専門的知識、技術の維持等に対する制約が生じているが、引き続き舞台業務受託会社職員との連携体制の構築を図り対応する。

また、舞台業務受託会社と内容調整を行い、職員の舞台研修機会を確保しながら、舞台技術水準の維持とスキルアップをめざす。

③ 効率的な事務

窓口的業務と舞台対応業務、団体対応及び事務的業務と施設管理業務等が錯綜し、集中的な事務遂行が困難になる場合が少なくないが、総合計画進行管理に基づく、単位施策評価調書の作成や推進計画の評価を行うことにより、効率的な施設運営と業務遂行をめざす。

(2) 重点活動

① 利用しやすい公民館づくり

利用(希望)者の要望を的確にとらえるとともに、積極的なあいさつを心がけ明るく迅速な対応を行うことにより、町民のための公民館としての機能が十分発揮されるよう対応する。

また、施設の衛生対策を徹底し、利用者に安心して利用してもらう。

ア おじろ通信・町広報紙・友の会通信のほか、ホームページやSNS (Facebook・Instagram・Twitter) を活用した情報提供を推進する。

イ 関係機関・職種等との連携により情報の発信と把握に努める。

ウ わかりやすく・親切丁寧な対応に努める。

エ 各種ガイドラインに基づく、施設の衛生管理対策を徹底するとともに、利用者にも協力を呼びかける。

② 舞台技術の継続的な維持と教育普及活動の実施

舞台業務受託会社職員による対応をホールのみに限らず、直接利用者と接し相談・企画段階から共に築きあげることにより、町民の文化・芸術活動の向上や舞台技術の理解を図る。

ア 舞台業務受託会社との連携を図る。

イ 舞台打合せの早期実施による利用者の企画力向上を援助する。

ウ 専門的な舞台運用技術の維持を委託会社により実施する。

エ 舞台技術講座を通し知識の習得の場を提供する。

オ 舞台に関する業務管理を総括する。

③ 施設整備の推進

本館の建物設備（付帯設備含む）、空調衛生設備、舞台機構等について、優先順位を明確にした中長期の修繕計画の見直しを図る。

各分館の屋根・外壁等の補修を年度ごとに計画し、分館の管理を委託している地域と協議しながら小破修繕を行い、安全な施設管理に努める。

ア 公共施設整備計画に基づく施設の管理

イ 各分館の小破修繕

ウ コロナ禍に対応した施設整備

エ 時代に合った通信環境整備

④ 効率的な施設運営と事業実施

行政全体で取り組んでいる総合計画進行管理に伴う単施設策評価等と並行して、利用者の立場に立った事務事業の見直しや廃止を行うとともに、新規事業の企画立案を積極的に行う。

ア 単施設策評価により、次年度計画を進めるとともに、新年度予算への反映に努める。

イ 広い視野と専門性を持った職員を育成する。

エ 時代や利用者ニーズを的確に把握した施設整備に努める。

《公民館活動部門の業務について》

公民館活動は「人づくり」であるとう原点に立ち返り、自立した持続的なまちづくりを図るため、既存事業を含めた再構成を行い、斜里の魅力を再発見できる講座の展開をめざす。

また、withコロナ時代において、人との繋がりが希薄にならないよう、新しい生活様式に配慮しつつ、様々なかたちで人が繋がれるよう支援する。

(1) 公民館活動部門の課題

① 子育て中の親子に関する課題

住み良いまちを実現するため、託児先の問題や孤独化など、子育て環境の整備が課題となっている。

② 子どもたちの成長に関する課題

子どもたちの豊かな成長にとって「家庭」「学校」「地域」の三者の輪が上手く結合することが必要である。

③ 青年期のまちづくり活動に関する課題

平成 28 年度に「斜里ユースまちづくり委員会」を立ち上げ、成人式の他に独自事業を企画実施してきた。今後も若者の視点による、自発的な事業展開を継続することが課題である。

④ 高齢期の学習活動に関する課題

高齢期の学習活動として「生きがい大学」を昭和 48 年から（ウトロ校は平成 14 年）開設している。ここ数年「団塊の世代」を中心とした比較的学習意欲の高い高齢者層の要望とその他の学生との意識のギャップが生じており、多様なニーズを持つ高齢者層への対応が課題となっている。

また「健康づくり学習」に関しては、健康寿命の延伸に力点を移しており、老人クラブ・町保健福祉課との連携した活動が求められている。

その他、急速な情報通信技術の進化による、デジタルデバイドなどの、情報格差の解消に重点を置いた対応が急務の課題となっている。

⑤ 全世代向け講座の開設に関する課題

地域人材の育成には、町民自身が課題を共有化し、その解消の手立てを町民自身が考えていくような仕掛けが求められている。多世代の町民が課題として興味をもつことができるテーマの発掘が課題。

⑥ ウトロ地区での公民館活動の展開

ウトロ地区については、独自の事業展開が必要なことから、ウトロの社会教育指導員を中心とし講座を展開している。今年度も地域と連携した講座を展開する。

⑦ 分館における講座の展開

12 分館（ウトロ含む）において、地域住民の自由で自発的な学習計画により、通年講座の開設が出来るよう、分館長及び主事との連携を図り内容の充実を図る。

⑧ 新型コロナウイルス対策

新型コロナウイルス感染症に対する警戒感から、大人数での集まりを控える傾向が続いている。安心して講座に参加できるよう、with コロナ時代の新しい生活様式を実践するとともに、人との繋がりを意識できる講座を展開する。

(2) 重点活動

① 子どもたちの豊かな成長をめざして

子ども芸術文化講座を団体・関係機関と連携し実施することで、新型コロナウイルスの影響で直接の体験機会が減少している子どもたちに、多様な体験と文化芸術活動への関心を高めてもらう。

また、地域との密接な連携を図り、地元講師の協力の下で、連続した子ども向け講座を実施し、持続可能な団体運営をサポートに努める。

② 青年期のまちづくり活動への参画促進について

「斜里ユースまちづくり委員会」を基礎とし、青年活動を活性化することにより、次世代を担う若者自らが住み続けたいくなる、まちづくりを考える学習機会の提供を図る。

また、まちづくり・人づくりに繋がる、企画力向上を支援する。

③ 高齢期の学習形態の整備

ア 生きがい大学での学習活動を基盤としながら、高齢期を迎える層に魅力的な「専門的」学習機会の提供と、生きがい大学のあり方についての検討を進めていく。

イ 引き続き町保健福祉課・老人クラブと連携し、健康づくり等に関する学習活動の普及に努める。

④ 全世代向け講座におけるまちづくりへの仕掛け

「ふるさと探究講座」として、多世代が興味を持てるテーマを取り上げ、地域課題を明確化し、方策を考えるための連続講座を開催する。また、コロナの世に希薄となっている人との繋がりを実感できる講座を開催する。

⑤ 分館における講座に対し、情報の提供や実施に向け支援体制の充実を図る。

《芸術文化活動部門の業務について》

(1) 芸術文化部門の課題

① 自主企画事業の展開・芸術文化人口の拡大

ア ゆめホール主催公演事業を単なる鑑賞機会提供型から、講座・ワークショップなどへの展開を見据えた、芸術文化普及を目的とした参加体験型公演としていく。各種助成事業を活用しながら、多様なニーズを把握し文化人口の拡大に努める。

イ 公演事業の観客が固定化しないよう、引き続き幅広い年齢層が、幅広いジャンルにわたって親しみやすい芸術文化に触れる環境整備を図る。

② 町民が行う芸術文化事業への支援

町民による鑑賞型事業の充実を図るため、げいぶん支援事業として引き続き支援する。

③ 新型コロナウイルスの配慮しながら、文化公演を開催できるよう、文化芸術関係者・関係団体を支援する。

(2) 重点活動

① 自主企画事業の実施

館による企画や制作性を盛り込んだオリジナル事業を展開し、幅広い年齢層が芸術文化に触れる事業を推進する。

ア 芸術文化講座など普及活動に重点をおいた事業実施により底辺づくりを行う。

イ ゆめホール知床のサポーター的存在である友の会、ホールボランティアサークル「猫の手」の活性化に取り組む。

② 町民が行う文化芸術事業への支援

町民が自ら企画・制作する事業など、町民が主体となって招聘する公演事業を支援することにより、幅広い文化・芸術活動の推進を図る。

ア 芸術文化事業協会をとおした事業支援（助成）を継続する。

イ ゆめホール知床で入手する文化芸術に係る情報の提供に努める。

ウ 小規模団体・サークルの発表機会を提供するため、ホワイエコンサートやテラスコンサート、ロビー展の開催など町民企画を促進する。

エ 町民が安心して主催公演を実施できるよう、新型コロナに対応した公演モデルを構築し、講座等を通じて町民と情報共有を図る。

《社会教育部門の業務について》

(1) 社会教育部門の課題

①連携と地域の教育力の向上

地域の教育力の向上を図るためには「家庭」「学校」「地域」の連携が必要であり、学校や家庭教育に関連する他の機関との連携を図り、指導者やボランティアの育成、確保に努める必要がある。

②児童・生徒の体験活動の振興

子どもたちの体験活動の不足が指摘されている中で、社会教育機関を中心に子どもへの体験活動を展開していくことが必要である。

③社会活動振興バスの運行

年間約 26,090 km (前年 16,140 km) の運行で延べ約 6,696 人 (前年 5,299 人) が利用しており、地域活動に有効に活用されている。令和 4 年度からは、新たな契約更新 (3 年間) の時期となる。

(2) 重点活動

①連携と地域の教育力の向上

ア 社会教育機関・学校・地域が連携するネットワークの構築を行うとともに、斜里町の特色を活かした講座・講演を実施する。

イ 講師・サポーターなどの地域人材の育成を図る。

ウ 青少年健全育成団体や自治会などと連携し、子どもの安心と安全を確保する取組みの充実をめざす。

②児童・生徒の体験活動の推進

ア 青少健と連携し、イベント等を通して子どもの体験活動の機会を提供する。

③自主的な学習活動を支援する学習環境の整備

ア 生涯学習講師データベースを普及と定着、分館講座等各種学習活動の発展を目指す。

イ 生涯学習情報紙「おじろ通信」にて、町内の地域活動に関わる幅広い情報発信に努める。

④社会活動振興バスの運行

ア 地域活動などの利用促進を図るとともに、利用条件の緩和など制度・運用の検証を引き続き行う。

イ 町民が安心して利用できるよう、バスの大型化若しくは増車対応を図り、密集軽減対策を講じる。

令和4年度

公民館推進計画 評価・課題

令和4年度 6-2-1 地域資源を活かした交流活動の充実

単位施策『地域とつながる世代間交流の実践』

区分	No.	項目(事業)	R4評価・業務遂行上の改善点・課題など	4	5
議決・協議	1	社会教育委員の会議	年2回の会議の開催。 研修会等は、コロナの状況もあり、委員の方に積極的な呼びかけと参加までは至らなかった。	管内総会	
連絡	2	社会活動振興バス	令和4年度は、コロナ対策を継続。 利用回数については、コロナ前の令和元年度の8割程度まで回復した。次年度からはコロナ対策は終了し、通常運行となる。	随時	→
事業	3	青少健(全般)	役員会・総会の開催のほか生徒指導連絡協議会の対応「子どもの安全見守り運動」のチラシ折込、青少健だよりの発行、運動旗の掲揚啓発の実施。 多様性をテーマに「佐倉智美」氏による講演会の開催。		第1回 役員会 12 ・ 総会 20
	4	斜里神社祭典巡視対応	神社祭典の中止		
事業	5	斜里町体育の日			
	6	しゃりっこらんど	しゃりっこ縁日については、実行委員会を開催、新型コロナウイルスの影響で、直前で中止となった。 “しゃりっこらんど”については、屋外の限定開催、およそ180名ほどの参加者となった。		
	7	青少年の主張	青少年の主張大会を実施。 中学生の部最優秀者を7月開催予定のオホーツク地区大会へ推薦決定。		
広報・出版	8	おじろ通信(全体分)	コロナウイルスの影響による記事ネタ減少は解消されつつある。各課職員によって広報誌への力の入れ具合に、意識の差がある。意識低下がみられる部署には、担当から記事の修正や差し戻しを依頼することが多かった。結果、入稿日が遅れたことも1度あった。	入札発行	発行
広報・出版	9	生涯学習活動情報・講師データベースの発行		案内周知	作成
その他	10	社会教育行政調査			

6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	担当	副担当
		会議		研修会	振興 セミナー				会議	武智	成田
→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	小川	全員
地域合同 会議 ・ 第1回 生徒指導 連絡 協議会 16					第2回 役員会 16 第2回 生徒指導 連絡 協議会 22				講演会 14	藤盛	小川
		神社祭典 巡視 20～22 中止								藤盛	武智
				中止						笠谷	武智
	しゃりっ こ縁日 第1回実行 委員会 21	しゃりっ こ縁日 第2回実行 委員会 19					しゃりっ こらんど 実行 委員会 18	しゃりっ こらんど 5		藤盛	小川
	オホー ツク 地区大会							審査・ 実行 委員会 17	5	藤盛	小川
→	→	→	→	→	→	→	→	→	入札 準備	山中岳	高木
発行										藤盛	
				調査	→						

令和4年度 6-3-1 公民館を活用した生涯学習の充実

総務部門

区分	No.	項目(事業)	R4評価・業務遂行上の改善点・課題など	4	5
議決・協議	1	議会対応 (常任委・本会議)	招集会議、定例会会議、臨時会議等に対応する。 通年議会開催に対応。 計画的な補正予算の計上等を行った。 特段、課題等はない。		招集会議
	2	教育委員会議	前年同様、会議へ出席し、議案の上程や活動報告などを行い、すべて承認された。 特別な課題等はない。	①	②
政策・連絡・計画	3	政策開発調整会議	会議に出席し、検討課題などの議案を審議した。 特別な課題等はないが、利用料等についての改定も視野に検討を行う必要がある。		①
	4	部内課長連絡調整会議	前年同様、他館との連絡調整を行う。	随時	→
政策・連絡・計画	5	館内職員連絡調整会議	原則として“部内課長連絡調整会議”がある週に開催。 R4年度については、不定期での開催となった。	随時	→
	6	ゆめホール知床推進計画	前年同様、事業内容を公運審に年間の事業内容を報告し検証する。 特別な課題等はない。	R3 策定 推進	→
経理・監査	7	総合計画進行管理	新たな視点での計画作成を行った。 財政面の課題に直面している。、		第1 クール
	8	予算管理	適正な管理を行った。	随時	→
経理・監査	9	予算執行	適正な管理を行った。	月末 点検	出納 閉鎖
	10	監査	適正な管理を行った。	点検	→
	11	現金収納、管理	適正な管理を行った。	毎日	→
	12	会計年度職員関係事務	適正な管理を行った。	随時	→
	13	公民館使用料の見直し	使用料改定に向け、行革会議の中で検討していく。 町内の公共施設との足並みを揃え検討を行う。		

6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	担当	副担当
定例会議			定例会議			定例会議			定例会議	武智	
③	→	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	武智	
					②					武智	
→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	武智	
→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	武智	
報告	→	→	→	検証	課題集約	予算要求	→	→	R4策定準備	武智	全員
		投資的 事業 計画		第2 クール						武智	成田 笠谷
→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	成田 笠谷	武智
月末 点検	月末 点検	月末 点検	月末 点検	実行 予算 ・ 月末 点検	次年度 予算 積算 ・ 月末 点検	月末 点検	月末 点検	月末 点検	月末 点検 ・ 年度末 点検	成田	武智
	資料 作成	決算 審査	決算 特別 委員会	定期 監査					点検	成田	武智
→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	成田	志村
→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	小川	武智
		検討	→	公運 審協議	→	→	教育 委員 協議		条例 改正	武智	成田

単位施策『生涯各期に合わせた学習機会の提供』

区 分	No.	項 目(事業)	R4評価・業務遂行上の 改善点・課題など	4	5
事業	1	生きがい大学運営・集合学習	学生に授業を受けさせることはできるが、学びの還元の要素に欠けている。授業を聞き、学生がやりたいことを見つめられるようにつなげる工夫が必要。	①14 (入学式) ②21 ③28	④12 ⑤19
	2	生きがい大学あり方検討	50th記念式典後に課内で協議した。卒業制度が無い現状など、論じる点は多くあるため、次年度も検討を進めていきたい。教委4課の意見を聞き、盛り込むべきである。		
	3	生きがい大学ウトロ校	半年をかけて人形劇を作り上げ、小学校や保育園、高齢者施設での公演を行った。地域に学びを還元できたことは評価できる。	①14 (入学式)	②13 ③24
	4	生きがい大学公民館課程	町の小学3年生が社会科副読本で学習する単元「わたしたちまちの歩み」を参考に、学生の経験や記憶、思い出をまとめた「むかし語り集」を作成した。	①21	②19
事業	5	生きがい大学自治会	50th記念式典など例年にはない取り組みを多く行った。自主性に欠け、事務局任せな場面がみられる。		
	6	成人式(斜里町二十歳の集い)	「斜里町二十歳の集い」として実施。ユースまちづくり委員会の協力のもと、町内企業から協賛品をいただき、抽選会を行った。若者と地域の人をつなぐ場面として有用であると考えられる。		

6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	担当	副担当
⑥2 ⑦9 ⑧23 29-30 (修学 旅行)	⑨7 (若返りの 集い) ⑩21 ⑪28	⑫4	⑬22 ⑭29	⑮6 ⑯13 ⑰20	⑱6 (50周年 記念事 業・大学 祭) ⑲10 ⑳24				2 (卒業式)	山中岳	成田
	→				検討 会議					山中岳	成田
④28	⑤7 (若返りの 集い) ⑥12 ⑦19	⑧19 ⑨23 ⑩30	⑪6 ⑫8 ⑬9 ⑭16 ⑮27	⑯5 ⑰14 ⑱21	⑲29		⑳12 ㉑24	㉒7 ㉓24 (卒業式)	㉔2 (卒業式)	山中幸	山中岳
③2	④21	⑤4	⑥29	⑦13 ⑧20	⑨10 ⑩24					高木	山中岳
29-30 修学 旅行	7 若返りの 集い				6 50th記念 式典・ 大学祭				2 卒業式	山中岳	成田
					広報 周知	案内 発送	8 (R5)			山中岳	成田

単位施策『生涯各期に合わせた学習機会の提供』

区分	No.	項目(事業)	R4評価・業務遂行上の改善点・課題など	4	5
講座	7	一般向け公民館講座	準備会委員の興味関心を学びのかたちした「ぶらぶらしゃり学」を、座学とフィールドワーク合わせて3回連続講座で実施した。 実施後はアンケートを取り、総括したうえで、R5の準備を進めている。 周知・告知、若い人の視点、感性が欲しい。	準備会① 8	→
	8	児童向け講座 (ゆめクラブ)	新型コロナ影響はなお残り、料理講座は急遽別テーマに変えたことがあった。 サケテーマはデリケートなため扱い注意だった。 高校茶華道部は久ぶりに実施。保護者の体験、国際交流協会との共催も可能性あり。		P1 レク
講座	9	ウトロ地区児童向け講座 (ゆめコミュ)	夏のプールはゲームで楽しむ部分と着衣水泳、背浮きなどの水難事故対応策の部分が定着してきている。 「みんなで走ろう」は充実した、プログラムで参加者には喜ばれた。 もちつき会は主催の自治会が、コロナ対策のため開催を中止とした。 「プール」と「走ろう」以外に企画がないのが課題である。		
	10	ユースまちづくり講座	小規模交流イベントを実施し、地域の方から直接感想を開けたことで、充実感に繋がっている。 SNSにも力を入れ始め、積極的に取り組んでいる。 新規メンバーの加入には及ばず、課題である。	19① (総会)	
講座	11	高齢者向けスマホ講座	今後も、講座を継続開催していく。 出前講座や役場職員有志にとる支援チームの結成を目指し、町全体でのフォロー体制を構築する。		
その他	12	網走ブロック社会教育 広域事業	1市4町と各広域事業について担当者間で調整を行うと伴に情報交換を行った。 また、今年度より広域活動での子ども育成協議会の行政担当として参加をしている。		担当会議 企画会議 8
	13	網走ブロック社会教育 主事等研修会	青年教育や芸術環境など、複数のカテゴリについて事業の組み立て方の検討を行った。	22①	

6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	担当	副担当
→	本番 1, 8, 15 準備会② 22	→	→	→	準備会③ 11	→	→	準備会④ 17	→	高木	山中岳
P2 色遊び	P3 木工		P4 防災	P5 サケ			P6 科学		P7 茶道	高木	志村 小川
		P1 P2								山中幸	高木
			27②	26③	13 (事業実 施) 16 (ワーク ショップ 実施) 30④	15⑤ 22⑥	7 (二十歳 の集いリ ハ) 8 (二十歳の 集い)		30 事業 反省会	山中岳	小川
							実施 ①	実施 ①②	実施 ①②	武智	-
					担当会議 企画会議 30					山中岳	成田
22②							26⑤		8⑥	山中岳	小川

令和 4 年度 6-3-1-1 公民館を活用した生涯学習の充実

単位施策『生涯各期に合わせた学習機会の提供』

区 分	No.	項 目(事業)	R4評価・業務遂行上の 改善点・課題など	4	5
研 修	14	高齢者リーダー研修会	2年ぶりに参集型の研修会を実施。 各市町村の現状や課題等を議論した。		
	15	管内公民館職員委員研修会	研修会はなかったが、引き続きの連携と 研修会の参加継続を行う。	随時	

6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	担当	副担当
					4 研修					小川	山中岳
支部 総会										武智	成田

令和4年度 6-3-1-2 公民館を活用した生涯学習の充実

単位施策『地域コミュニケーションの推進』

区分	No.	項目(事業)	R4評価・業務遂行上の改善点・課題など	4	5
機関	1	公民館運営審議会	R4年度については、2回の開催となった。 日頃より、コンタクトを取り、円滑な会議が開催ができるようにし、議題がなくとも、フリートークができる場が必要。		
協議	2	分館長・主事会議(12館)	適正開催した。	22	
管理・運営	3	分館予算要望	各分館長からの意見・要望を聞きながら随時対応を行っている。	実施要望	→
	4	各分館施設補修・備品整備	整備計画に沿っての施設改修を行ったが、斜里町公民館等施設管理計画に基づいて、施設改修を進めていく。 小規模な修繕は、緊急性等を鑑み、随時対応していく。	随時	中斜里分館外壁改修工事入札
活動・援助	5	老人クラブ連合会	今年度についても高齢者の感染リスクを考慮し、中止した事業もあったが、3年ぶりにパークゴルフ交流会および役員交流研修会を実施した。次年度以降はコロナ対策も緩和されていくが、高齢者の感染リスクを考慮しながら事業を進める。	総会	助成事務
	6	単位老人クラブ	単位老人クラブが適切に活動していけるよう、必要な情報提供等、支援していくことが必要。特に、新規加入者がいないこと、単位会人数が減っていることは各単位の大きな課題となっている。	通年実施	→

6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	担当	副担当
	①								②	武智	成田
	→									小川	成田
→	→	→	→	→	集約	積算 要求	→	→	→	小川	成田
随時	→	→	→	→	→	→	→	→	→	小川	成田
PG 交流 大会	ブロック 研修会 中止		文化 交流会 中止	網走地区 研修会 中止	スロット ボール 大会 中止	町内 研修 中止		役員 研修		小川	山中岳
→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	小川	山中岳

令和 4 年度 6-3-1-2 公民館を活用した生涯学習の充実

単位施策『地域コミュニケーションの推進』

区 分	No.	項 目(事業)	R4評価・業務遂行上の改善点・課題など	4	5
事業	7	マイプラン・マイスタディ事業	管外講師3件。オンライン講師については申請がなかった。 R3年度実績：4件	受付 周知	
	8	公民館分館講座	コロナ禍の影響が続いており、今年度についても講座を控える分館も多かった。来年度については、国もコロナ対策を緩和することから、各分館で積極的に講座が行えるよう周知し活動を促していく必要がある。	通年	→
事業	9	ウトロ分館講座	料理の部は3回とも大好評であった。 恒例の刺しゅう、クリスマスグッズづくり、スキー教室はしっかり定着している。 シカ革工芸は、初めての講座であったが、興味のある人がたくさんいた。再度講座の開催を望む声も多かった。		
広報・出版	10	「館報」作成	例年より、発行が遅れたものの、前年同様、発行することができた。	作成	
	11	ゆめホール知床ホームページの運用・管理、SNS・ほっとメールしゃり等による広報	R4年度から“facebook・Twitter”の他に「Instagram」を開設し、ストーリーズなどの柔軟な情報発信を行った。	随時 更新	→
広報・出版	12	教育委員会広報「おじろ通信」ゆめホール分編集	ページ数が減ったことにより、記事が多い月は隣り合う「まちかど」ページを利用し、あるいは最終ページのチケット情報との重複を避ける紙面づくりをした。	発行	→
広報・出版	13	「おじろ通信ウトロ版」発行	生涯学習に関する内容、街中に関する記事、図書に関する内容を時系列に沿いながら、なおかつわかりやすい紙面づくりにする。	発行	→

6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	担当	副担当
										小川	成田
→	→	→	→	→	→	集中的 に実施	→	→	→	小川	成田
				ちぎりパ ン	どら焼き	シカ皮工 芸 クリスマ ス リース	アイヌ 紋様 刺しゅう	スキー	桜もち	山中幸	小川
発行										武智	志村
→	→ 移行 準備	→ 移行 準備	→ 移行 準備	→ 移行	→	→	→	→	→	志村	成田
→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	高木	山中岳
→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	山中幸	高木

単位施策『芸術文化の支援体制の推進』

区分	No.	項目(事業)	R4評価・業務遂行上の改善点・課題など	4	5
講座	1	芸術文化講座	生きがい大学ウトロ校が人形劇に取り組み、人形劇団「ひよっこ」の協力を得て、ウトロ公演（保育園）を実施し併せて斜里児童館でも公演を行った。 奏楽のゆめホール公演に合わせて、福祉施設にてアウトリーチコンサートを実施。		
	2	一般向け芸文講座	実施に至らなかった。		
	3	舞台技術講座	実施に至らなかった。	検討	実施
事業	4	ゆめホールサポート事業 「文化連盟育てる事業」	流水太鼓・琴・陶芸の事業を行い、流水太鼓については町民文化祭に出演。また、陶芸については、陶芸窯が新しくなったこともあり、文連活動の一環でプレ講座を開催した。		
	5	町民企画展の実施	個人展示会を可能にしたことから、新しい出展者を得てロビー展を開催できた。	随時	→
	6	小学校鑑賞機会提供事業 斜里町小劇場公演	能楽については、高学年を対象として各学校で体験、鑑賞の2日日程で実施。 内容については、なじみがなく理解できない部分もあったと思われるが、普段ふれることがない楽器や能面などの体験や、舞を鑑賞する貴重な機会となった。 落語鑑賞については、ゆめホールで実施。落語を聞くだけでなく、扇子や手ぬぐいを使ったしぐさの体験もあり、飽きのこない内容となっており、児童も落語の面白さを体験できた。		会議①
	7	小学校鑑賞機会提供事業 スクールコンサート	学校ごとに感染症対策に強弱があり、斜里小学校は太鼓、三味線の体験は行わなかったが、他の学校は体験もすることができた。 日本の伝統芸能にふれられたことはもちろん、演者も児童や先生を巻き込みながら盛り上げ方上手く、各学校非常に楽しむことができ、好評を得た公演となった。		

6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	担当	副担当
/	/	実施 予定	「あそ ぼ!人形 劇で」人 形劇団「ひ よっこ」 9	奏楽・き ずなコン サート 19 やすらぎ えみある 20 日の出学 園	/	/	/	/	/	成田	/
	→									成田	全員
→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	成田	/
		企画	琴 流水太鼓 周知	実施	流水太鼓 実施 ・ 発表			陶芸 周知	陶芸 実施	成田	/
→	→	→	→	ひと ゆめ展 募集 開始	→	→		②ひと ゆめ展	→	志村	藤盛
28 29 30	8 13			7					会議②	小川	高木
			14 15							小川	高木

単位施策『芸術文化の支援体制の推進』

区分	No.	項目(事業)	R4評価・業務遂行上の改善点・課題など	4	5
事業	8	鑑賞機会提供事業 中学校芸術鑑賞事業	演劇の内容に関しては、中学生に対しては少し難しい内容だったのではないかとというのが先生方の感想であった。 また、中学校は近年生徒から負担金をとっておらず、文化庁などの補助がないと公演ができないこと、また、学校の希望日程と合わない団体が多く、公演内容の選択肢が限られてしまうことなどに課題を感じている。		
	9	子ども向け芸術文化講座 (夏休み講座)	昨年に続きコマ撮りムービー作品作りを実施したが、参加者は3人と少なく、事前にキャストを見込んで作った台本を見直した。制作スタッフの負担が大きく、次年度は継続しない。		企画
	12	鑑賞機会提供事業 「自衛隊コンサート」	新型コロナウイルス対策の緩和が施行され座席制限が解除となり、初めての自主公演となった。盛会に終えることができた。 ※入場者数363名		
	13	ゆめホール知床開館25周年記念準備事業	単独での開催実施とはならなかった。		
	15	鑑賞機会提供事業 風間杜夫ひとり芝居 「帰ってきたカラオケマン」	知名度のある俳優で内容的にも楽しめるものであったが、チケット販売は残念ながら予想より大幅に下回る結果となった。 ※入場者数155名		
助成	16	げいぶん支援事業	4,000千円の助成金支出に対して、13事業の実績となり、概ねコロナ前の助成本数となった。		

6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	担当	副担当
			21							小川	
→	27 30	5								高木	山中岳
	チケット 販売 友の会 12 一般 15	26								藤盛	
	周知	募集	講座 開催								
	チケット 販売 友の会 12 一般 15	→	11								
	助成事務 ①					助成事務 ②				成田	武智

単位施策『芸術文化の支援体制の推進』

区分	No.	項目(事業)	R4評価・業務遂行上の改善点・課題など	4	5
団体	17	芸術文化事業協会	新型コロナウイルスの影響があったものの、前年を上回る支援事業数となった。引き続き、コロナ禍においても、町民が安心して主催公演を企画できるよう多面的な支援の検討が必要。	随時	→
	18	斜里町文化連盟	町民文化祭は、開催時間は短縮したものの、内容については例年通りの内容で開催。ほろ酔いダベリングについては中止となった。	随時	→
団体	19	友の会事務	前年に比べ会員数は微減。 5月ウクライナ人道危機支援チャリティー映画会「ひまわり」上映会を実施し、224,212円を募金。 友の会ツアーは「野村万作・萬斎 狂言の会」中標津公演ツアーを実施した。	→	14 映画会
	20	ホールボランティア 猫の手支援	ゆめホールの2事業にボランティアスタッフとして参加。 また、研修として、野村萬斎・万作の狂言を中標津で鑑賞した。	随時	→
関係機関	21	財団法人地域創造	助成事業の的確な申請検討。	随時	→
	22	全国公立文化施設協議会	助成事業の的確な申請検討。	随時	→

6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	担当	副担当
→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	武智	成田
助成 事務①	→	→	→	→	→	→	→	→	→	成田	小川
→	→	11 ツアー	→	→	→	→	→	→	→	高木	志村
→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	小川	
→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	成田	武智
→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	成田	武智

単位施策『芸術文化の支援体制の推進』

区分	No.	項目(事業)	R4評価・業務遂行上の改善点・課題など	4	5
関係機関	23	北海道文化財団	アートシアター鑑賞事業「風間杜夫ひとり芝居」に共催負担金として1,100千円の助成を受け。活用した。	随時	
	24	シアターネットかんげき	適時の例会に担当職員だけではなく係職員に参加してもらい、他の加盟団体との取組など情報交換を行った。	総会	随時
	25	オホーツク文化事業ネットワーク会議	昨年度は、コロナ禍で開催が中止となっていたが、今年度は各市町の取り組みなど情報交換を行い課題などを共有することができた。	随時	→
	26	オホーツク教育局教育支援課	オホーツク教育局と支援等の連携を図ることができた。	随時	→
基金	27	ふるさと応援「まなび基金」(旧芸術文化振興基金)受付	指定寄付として、備品更新(電気陶芸窯)・施設修繕(3点吊りマイク)に1団体1法人より寄附を受領。 ※1団体50千円 ※1法人300千円	随時	陶芸窯更新

6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	担当	副担当
	情報 フェア				ネット ワーク 会議					成田	武智
→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	成田	武智
→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	武智	成田
→	→	18 定例会 (網走 市)	→	→	→	22 定例会 (北見 市)	→	→	→	成田	武智
随時	→	→	→	→	→	→	→	→	施設修繕	成田	武智

令和 4 年度 6-3-1-3 公民館を活用した生涯学習の充実

単位施策『芸術文化の支援体制の推進』

区 分	No.	項 目(事業)	R4評価・業務遂行上の 改善点・課題など	4	5
そ の 他	28	オンライン配信機器の運用	団体利用があったが、認知度が低く、制約が多いため、実働率は低い。 周知を行い、ある程度自由のある運用方法を検討する必要がある。	随時	→
	29	舞台業務	コロナ禍ではあったが、催事もおおむね例年通りに戻り、職員も様々な舞台業務に携わり経験を積むことができた。 次年度から、個々で舞台業務に責任をもって取り組んでもらう。	随時	→
	30	アンケート結果対応	ゆめホール事業のアンケートを集計し、小さな意見を見逃さず改善に繋げていく。	随時	→

6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	担当	副担当
→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	山中	
→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	藤盛	成田 小川 山中
→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	志村	武智

単位施策『芸術文化の支援体制の推進』（本館管理系）

区 分	No.	項 目(事業)	R4評価・業務遂行上の 改善点・課題など	4	5
管 理 ・ 運 営	1	本館改修工事	トイレ洋式化改修工事を実施。 次年度以降も計画的に改修を進める。	随時 点検 ・ 管理	随時 点検 ・ 管理
	2	特定建築物定期報告	点検結果について、2か所の改善事項を 指摘されたが、早急に対応できる点につ いては速やかに修繕を行い報告。		入札
	3	パソコン（予約管理）などの一括管理	企画総務の情報機器管理担当者と連携し ながら管理を行った。 次年度、予約システム更新のため準備を進 めている。	随時	→
	4	来館者受付業務	来館者へのあいさつや電話予約時での親 切・丁寧な対応を心掛けを行った。	随時	→
	5	舞台利用受付業務	受付、確認、調整と早期の舞台打合せを 行いスムーズな調整に心掛けた。	随時	→
	6	管理・清掃委託業務	債務負担行為（R5年度～7年度）を行 い、引き続き東京美装が業務を担う。清 掃（日常）、夜間管理、機械警備の実施。		
	7	公民館ホール・リハ室WAX	昨年に引き続き、コロナワクチン接種会 場となっていたため、公Hについては1回増 の実施。		

6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	担当	副担当
随時点検・管理	随時点検・管理	随時点検・管理	随時点検・管理 助成金補正	随時点検・管理 トイレ改修	随時点検・管理 トイレ改修	随時点検・管理 トイレ改修完了	随時点検・管理	随時点検・管理	随時点検・管理	成田	武智
	→		点検5					定期報告		成田	小川
→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	武智	成田
→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	全員	
→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	藤盛	成田 小川 山中
東京美装北海道（株）斜里出長所による債務負担行為3年目										成田	武智
		① 20/21				② 27/28				藤盛	

単位施策『芸術文化の支援体制の推進』（本館管理系）

区 分	No.	項 目(事業)	R4評価・業務遂行上の改善点・課題など	4	5
管理・運営	8	各室・廊下WAX	各室・廊下WAXがけを実施。		
	9	舞台技術委託業務	今年度も催事で事故等もなく無事に終了。 業務以外でも、事業等の手伝い等を行ってもらっている。		
	10	定期利用受付	定期利用団体の減少等により、抽選会を行わなかった。 2月下旬からR5上期の受付を実施、入力作業を行い一覧表を作成、団体へ手渡し、発送をした。		
	11	利用統計	利用統計をまとめ、館報に掲載した。 使用料統計については、公民館運営審議会にて報告している。	随時	→
	12	連絡車整備・運用管理	今年度は車検整備を実施。5千キロごとにオイル交換などを行い、車両の維持管理に努めた。 ブレーキの不具合等が発生している。	随時	→
	13	各種設備保守委託	適時実施を行った。	契約	点検
	14	びらが施設維持管理	適切な維持管理を図った。	冬季閉鎖	利用開始

6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	担当	副担当
		① 20/21				② 27/28				藤盛	/
										成田	/
		①							②	藤盛	/
→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	志村	/
車検	→	→	→	→	→	→	→	→	→	成田	/
→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	成田	藤盛
→	→	→	→	→	→	冬季 閉鎖	→	→	→	小川	成田

令和 4 年度 6-3-1-3 公民館を活用した生涯学習の充実

単位施策『芸術文化の支援体制の推進』（本館管理系）

区 分	No.	項 目(事業)	R4評価・業務遂行上の 改善点・課題など	4	5
管 理 ・ 運 営	15	設備運転のマニュアル化の 検討	おおよそマニュアル化ができており、作 成までには至っていない。	随時	→
	16	消防避難訓練	年に2回の消防訓練を実施し、改めて緊 急時での職員対応を再確認し今後にか かしていく。		
	17	災害(避難所)対策	対応なし。		

6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	担当	副担当
→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	藤盛	成田
		①						②		成田	武智
										武智	成田

II 事業

1 社会教育事業

高齢者学級「生きがい大学」の集合学習、全体調整を社会教育事業として行っている。合わせて、高齢者学級の地域版として「生きがい大学ウトロ校」を開設している。その他の年齢領域では斜里町に縁のある青年男女で構成された「斜里ユースまちづくり委員会」が成人式の一部企画・運営を担い、趣向を凝らした催事で新成人の門出を祝福した。

(1) 生きがい大学

No	開催日	午前	午後	開催結果
1	4月14日(木)	入学式 始業式	班別会議	文化ホール 出席者：本校87名 新入生8名 ウトロ校5名 新入生0名
2	4月21日(木)	自治会総会	専門課程① 海・図・博・公	公民館ホール 出席者：77名
3	4月28日(木)	集合学習①	クラブ活動①	公民館ホール 出席者：77名 健康講座 講師：ぼると21(保健師・栄養士・歯科衛生士)
4	5月12日(木)	集合学習②	クラブ活動②	公民館ホール 出席者：77名 楽しく健康づくり 講師：(有)イヅミック 石川 明美 さん
5	5月19日(木)	集合学習③	専門課程② 海・図・博・公	公民館ホール 出席者：79名 クマ活について 講師：北こぶしリゾート 村上 晴花 さん
6	6月2日(木)	集合学習④	専門課程③ 海・図・博・公	公民館ホール 出席者：76名 切り花を美しく咲かせる方法 講師：フラワーさかい 武藤 香苗 さん
7	6月9日(木)	集合学習⑤	クラブ活動③	公民館ホール 出席者：84名 担当のお話～自己紹介～ 講師：ゆめホール知床 山中 岳史郎 主事
8	6月23日(木)	集合学習⑥	クラブ活動④	公民館ホール 出席者：84名 鬼平犯科帳を読み解く 講師：図書館 瀧川 さおり 司書
9	7月7日(木)	若返りの集い		健康増進センター 出席者：本校71名 ウトロ校4名
10	7月21日(木)	集合学習⑦	専門課程④ 海・図・博・公	公民館ホール 出席者：85名 理学療法士が本気で考えた 転倒予防に効果的な運動 講師：道立北見病院 正司 寛 理学療法士 北見赤十字病院 大橋 裕斗理学療法士
11	7月28日(木)	集合学習⑧	クラブ活動⑤	公民館ホール 出席者：74名 お酒の話 講師：Bar Stir 菅原 直樹 さん

No	開催日	午前	午後	開催結果
12	8月4日(木)	専門課程⑤ 海・図・博・公	クラブ活動⑥	
13	9月22日(木)	集合学習⑨	クラブ活動⑦	公民館ホール 出席者：74名 ヘッドネーションのおはなし 講師：渡辺 ケイ子 さん
14	9月29日(木)	集合学習⑩	専門課程⑥ 海・図・博・公	公民館ホール 出席者：74名 四苦八苦の人生を乗り越える方法 講師：林川 渉 さん
15	10月6日(木)	集合学習⑪	クラブ活動⑧	公民館ホール 出席者：80名 吉原水生のおはなし 講師：吉原 幸雄 さん
16	10月13日(木)	映画会	専門課程⑦ 海・図・博・公	文化ホール 出席者：71名 こんな夜更けにバナナかよ
17	10月20日(木)	専門課程⑧ 海・図・博・公	クラブ活動⑨	
18	11月6日(日)	生きがい大学祭 生きがい大学50周年式典		文化ホール 出席者：90名
19	11月10日(木)	専門課程⑨ 海・図・博・公	クラブ活動⑩	
20	11月24日(木)	集合学習⑫	専門課程⑩ 海・図・博・公	公民館ホール 出席者：79名 ゼロ番地映画上映会 講師：商工観光課 馬場 務 係長
21	3月2日(木)	卒業式 修了式	-	文化ホール 出席者：本校87名 ウトロ校5名

(2) 生きがい大学ウトロ校

No	開催日	会場	開催結果
1	4月14日(木) (10:00~12:00)	<u>ゆめホール知床</u>	入学式 5名
2	5月13日(金) (9:30~11:30)	<u>知床森林世帯系 保全センター</u>	公民館講座 「健康づくり」 講師：(有)イズミック 石川朋美 さん 7名
3	5月24日(日) (10:00~12:00)	漁村センター会議室	図書館講座 「池波正太郎『鬼平犯科帳の世界』」 講師：図書館 瀧川 さおり さん 8名
4	6月28日(日) (10:00~12:00)	漁村センター会議室	公民館講座 「書をたしなむ」 講師：磯崎美由紀さん 6名
5	7月7日(木) (10:00~12:00)	<u>健康増進センター</u>	「若返りの集い」 4名
6	7月12日(火) (10:00~12:00)	漁村センターロビー	公民館講座 「ペーパーサートを作ろう1」 講師：高橋 まりな さん 6名
7	7月19日(火) (10:00~12:00)	漁村センター会議室	公民館講座 「ペーパーサートを作ろう2」 6名

No	期日	会場	開催結果
8	8月19日(火) (10:00~12:00)	漁村センターロビー	公民館講座 「ペーパーサートの練習1」 6名
9	8月23日(火) (10:00~12:00)	漁村センター会議室	公民館講座 「メイちゃんを作ろう〜葉っぱのコラージュ」 講師:川村 芽惟 さん 5名
10	8月30日(火) (10:00~12:00)	漁村センターロビー	公民館講座 「ペーパーサートの練習2」 6名
11	9月6日(火) (10:00~12:00)	漁村センターロビー	公民館講座 「ペーパーサートの練習3」 6名
12	9月8日(木) (10:00~11:00)	漁村センターロビー	公民館講座 「ペーパーサートの練習4」 5名
13	9月9日(金) (8:40~12:00)	ウトロ保育所 漁村センターホール	公民館講座 「ペーパーサート公演」と人形劇講習会 講師:人形劇団「ひよっこ」 5名
14	9月16日(金) (11:00~13:10)	知床ウトロ学校	公民館講座 「ペーパーサート公演」 5名
15	9月27日(火) (10:00~12:00)	漁村センター会議室	博物館講座 「役場の変遷」 講師:阿部公男さん、加賀田直子さん 7名
16	10月14日(金) (9:30~12:00)	漁村センターホール	公民館講座 映画会「こんな夜更けにバナナかよ」 学生5名、他4名
17	10月21日(金) (9:30~11:20)	漁村センター会議室	公民館講座 「健康づくり」 講師:(有)イズミック 石川 朋美 さん 6名
19	11月29日(火) (10:00~12:00)	漁村センターホール	海洋センター講座 知床ウトロ学校6年生との交流会 講師:体育振興係 荒田 秀樹 係長・佐々木 大空 主事 学生3名、6年生10名
20	1月12日(木) (10:00~12:00)	漁村センター会議室	図書館講座 「〈赤穂事件〉と〈忠臣蔵〉」 講師:図書館 瀧川 さおり さん 5名
21	1月24日(火) (10:00~12:00)	漁村センター会議室	公民館講座 コタンからの贈り物〜アイヌ紋様刺しゅう」 講師:梅澤 悦子 さん 3名
22	2月7日(火) (10:00~12:00)	漁村センターホール	海洋センター講座 ビンゴ、お茶会 講師:佐々木 大空 4名
23	3月2日(木) (10:00~12:00)	ゆめホール知床	卒業・終了式 3名

(3) 斜里ユースまちづくり委員会

No.	区分	事業名	期日	実施結果
1	斜里ユースまちづくり委員会	実行委員会会議	4/19 (火) 19:00～20:30	出席者 6 名 R3 年度事業報告・収支決算報告 R4 年度事業計画案・収支予算案審議 他
			9/27 (火) 19:00～20:30	出席者 3 名 企画会議
			10/26 (火) 19:00～20:30	出席者 4 名 企画会議 “焚火を囲んで語る会”
			11/13 (日) 10:00～15:00	出席者 13 名 イベント企画「ヒアソビ」 焚き火・屋外サウナ・会食
			11/16 (金) 19:00～21:30	出席者 1 名 他 7 名 「新規事業の起こし方・知床ブランディング」
			11/30 (火) 19:00～21:00	出席者 3 名 イベント企画「ヒアソビ」反省・二十歳の集い
			12/15 (火) 19:00～21:30	出席者 5 名 R5 二十歳の集い企画会議
			12/22 (火) 19:00～21:00	出席者 5 名 卒業アルバム写真選定会
			1/4 (水) 19:00～21:30	出席者 2 名 スライドショー編集
成人式	令和 5 年 斜里町 二十歳の集い (成人式)	①1/7 (土) 13:00～17:00	出席者 4 名 斜里町成人式 前日準備、およびリハーサル	
		②1/8 (日) 10:00～16:00	出席者 2 名 R5 斜里町成人式 当日対応	

(4) 「斜里町青少年健全育成町民総ぐるみ運動推進協議会」(略：青少健)

No.	事業名	期日	実施結果
1	総会 役員会	5月20日(金) 5月12日(木) 11月16日(水)	総会 第1回役員会 参加者 11 名 第2回役員会 参加者 12 名
2	青少健だより発行 (34号・35号)	7月 12月	町内小学・中学・高校配布・新聞折込 メディアリテラシー啓発・ラジオ体操・ 早寝早起き朝ごはん 等
3	斜里神社例大祭 合同巡視	中止	コロナウイルス感染症対策のため例大祭中止

No.	事業名	期日	実施結果
4	第1回しゃりっこ縁日	9月4日(日) 中止	コロナウイルス感染症対策のため中止
5	第27回しゃりっこらんど	2月5日(日) 9:30~12:00	コロナウイルス感染症対策のため中止 雪山のみ製造(斜里小・朝日小)
6	第42回斜里町青少年の主張大会	3月5日(日) 9:30~12:30	小学5,6年の部を一つにまとめ小学生の部とし、 中高生の主張と合わせ全体時間を短縮し開催 参加者:80名 場所:文化ホール
7	講演会	3月14日(火)	啓発事業「佐倉智美」講演会

(5) 生涯学習支援

マイプラン・マイスタディ事業

平成13年度から町民サークルが自主的に行う学習活動に対し資金的な支援を行う制度として開始したもので、既に町助成金を受けている団体や、その直接的な傘下にある団体は受けることができない。また、サークルが当事業の助成を受ける事が出来るのは1回限りであり、小規模サークルで、これから活動を始める段階の支援策として行っている。

No.	事業名/グループ名	期日/会場	講師	概要	支援金額
1	「古典文学と歴史民俗学」を学ぶ *しゃり「若菜の会」	7/14(木) 10:30~12:30 図書館会議室 15名	浦西 勉 奈良県	古典文学の理解、古典の特徴について。	50,000円
2	「初秋の瞑想会」 *青空ヨガ教室	9/4(日) 18:30~20:00 ゆめホール和室 10名	金菱 哲宏 奈良県	ストレッチとヨガの瞑想について。	50,000円
3	子どもの発達と成長を最大限に生かす『言語環境』2022 *一般社団法人斜里青年会議所	10/1(日) 13:00~14:30 斜里JC 多目的ホール	掛札 逸美 東京都	新しい教育と保育教育の重要性について。	16,705円

2 公民館講座

(1) 本館講座

一般向けふるさと探求講座として「しゃり学」を開催した。

小学生向けには年間通じて開催する体験型連続講座「ゆめクラブ」、高齢者向け講座としては「生きがい大学公民館課程」に取り組んだ。

① 一般向け講座

No.	区分	講座名	期日	実施結果
1	ふるさと探求講座	事前準備会 企画会議	4月8日(金) 7月22日(金) 11月11日(金) 2月17日(金)	出席者3名 出席者5名 出席者5名 出席者5名
2	ふるさと探求講座 しゃり学	事前学習会	7月1日(金) 10:00~12:00	参加者14名 講師:村田良介さん プチ遠足の現地説明に出てくるキーとなる言葉や意味を学んだ。
		プチ遠足① (東まわり)	7月8日(金) 9:00~12:00	参加者11人 講師:村田良介さん アカンベツ排水路、基線、海別橋 根室街道海岸、サクシベツ沼 見学
		プチ遠足② (西まわり)	7月15日(金) 9:00~12:00	参加者11人 講師:村田良介さん 「川」をキーワードに斜里西部を見学

② ゆめクラブ

No.	区分	内容	期日	実施結果
1	パート1 友達をふやそう	レクリエーション	5/21(土) 13:30~15:30	参加者10名 電線ゲーム・指キャッチ 他
			5/28(土) 13:30~15:30	参加者16名 新聞じゃんけん・風船バレー 他
2	パート2 色とりどりの 色あそび	1 マーブリング 模様であそぼう	6/4(土) 13:30~15:30	参加者13人 マーブル模様の作り方
		2 折り染めを してあそぼう	6/11(土) 13:30~15:15	参加者11人 折り染めをし、ペン立ての飾り付け
3	パート3 ギコギコトントン 木でつくろう	1 道具の使い方 になれよう	7/2(土) 13:30~15:30	参加者11名 木工作業に必要なノコギリと金槌の 使い方
		2 ブックスタン ドを作ろう	7/9(土) 13:30~15:30	参加者5人 ブックスタンド作りと色塗り
4	パート4 あそんでみよう 防災ごっこ	1 防災さんぽ	9/10(土) 13:30~15:30	参加者4名 一時避難時の場所、公衆電話の使い方
		2 もしも停電に なったら	9/17(土) 13:30~15:30	参加者4名 停電時を疑似体験、ペットボトルランタン 体験 等
5	パート5 斜里川追っかけサ ケの旅	捕獲場・孵化場の 見学	10/8(土) 8:00~8:45	参加者13名 サケを網で揚げる作業の見学、孵化場の 見学
			10/15(土) 13:30~15:30	参加者5名 サケバーガー作り、ピクニック

No.	区分	内容	期日	実施結果
6	パート6 キッチンでサイエンス	水と油の大研究	1/21 (土) 13:30～15:30	参加者 14 名 野菜の浮き沈み・表面張力・光の屈折・分離と混合・マヨネーズ作り
		すっばい力 大発見	1/28 (土) 13:30～15:30	参加者 14 名 あぶりだし・みかん花火・風船爆弾・色水七変化
7	パート7 茶道を体験	作法を習う	3/12 (日) 13:30～15:30	参加者 9 名 茶道の作法を習う
		お茶をいただく	3/19 (日) 13:30～15:30	参加者 9 名 お茶をたて、お茶をいただく

③ 生きがい大学公民館課程 (在籍者 34 名)

No.	内 容	期日	実施結果
1	開講式 オリエンテーション	4/22 (木) 12:30～14:00	出席者 28 名／文化ホール 開講式・オリエンテーション (年間計画の説明) ストレッチ
2	社会科副読本「しゃり」 を読む	5/19 (木) 12:30～14:00	出席者 27 名／公民館ホール 副読本を読み込み、小学生に語り伝える検討
3	社会科副読本「しゃり」 を読む	6/2 (木) 10:00～11:30	出席者 25 名／公民館ホール 脳トレ、語りネタのノート記入
4	バス遠足	7/21 (木) 11:45～14:15	出席者 26 名／町内 旧朱円小→農業発祥の地→旧来運小→アルプ美術館 他
5	むかし語り (原稿作り)	8/4 (木) 10:00～11:30	出席者 25 名／会議室 1 高齢者の記憶と経験は財産、子どもに伝えよう 原稿作業
6	むかし語り (原稿作り)	9/16 (木) 10:00～11:30	出席者 26 名／公民館ホール 高齢者の記憶と経験は財産、子どもに伝えよう 原稿作業
7	むかし語り (原稿作り)	10/13 (木) 12:30～11:30	出席者 27 名／実習室 1 他 原稿提出と修正、聞き取り
8	むかし語り (原稿作り)	10/20 (木) 10:00～11:30	出席者 30 人／会議室 1 原稿提出と修正
9	むかし語り (原稿作り)	11/10 (木) 10:00～11:30	出席者 29 人／リハーサル室 原稿提出と修正
10	修了式	11/24 (木) 12:30～14:15	出席者 30 人／リハーサル室 DVD鑑賞と修了式

(2) 地域講座

ウトロ地区における子ども向け分館講座「ゆめコミュ」、本館でのゆめクラブと同様年間を通じて実施している。今年度は4回の実施。

① ゆめコミュ

No.	区分	講座名	期日	実施結果
1	小学生向け講座	「プールであそぼう」	8/3(水) 10:00～11:30	参加者 8名 場所:ウトロプール
2	小・中学生向け講座	「ウトロランニング教室」	8/5(金) 13:00～15:00	参加者 3名 場所:知床ウトロ学校

② 分館講座

ア ウトロ地区

ウトロ地域に密着した講座を開設するため、開設の通年化や講座数の拡充を図り、一部連続講座として募集・開催している。

No.	区分	講座名	期日	実施結果
1	一般向け講座	「フライパンで焼くちぎりパン」	10/22(土) 13:00～15:30	参加者 6名 講師:平野 桂
2	一般向け対象	「あんから作るどら焼き」	11/26(土) 13:00～15:00	参加者 6名 講師:萱野 真未
3	一般向け対象	「鹿革工芸」	12/4 (日) 13:00～15:00	参加者15名 講師:小山 妙子
4	一般向け 親子向け対象	「クリスマスリースを作ってみましょう」	12/17 (土) 13:00～15:00	参加者 9名 講師:山中 幸子
5	一般向け対象	「ぼんちんと作ろう 消しゴムはんこ」	12/17 (土)	延期
6	一般向け講座	「コタンからの贈り物 アイヌ紋様刺しゅう」	1/28 (火) 13:00～15:00	参加者9名 講師:梅沢 悦子
7	親子向け講座	「親子スキー教室」	2/5(日) 10:00～12:00	参加者12名 講師:ウトロスキー場スタッフ
8	一般向け講座	「桜もち」	3/28 (火) 10:00～12:00	参加者10名 講師:萱野 真未

令和4年度 公民館分館講座開催結果一覧

分館名	講座数・参加人数	開催日	内 容	講 師 名	人 数
三 井	3 講座 35 人	6/17	花の寄せ植え教室	佐藤 美保子	11
		12/6	パン、ケーキ作り教室	小林 みどり	10
		12/27	ハウスクリーニング講座	高山 正子	14
川 上	講座 人				
越 川	0 講座 0 人				
朱 円	1 講座 13 人	7/3	知床博物館（施設見学）	能勢 理恵・峰	13
大 栄	0 講座 0 人				
中斜里	2 講座 34 人	11/20	防災講座	役場企画係	21
		2/17	健康寿命をのばそう脳トレ	ぼると 21	13
富 士	0 講座 0 人				
以久科	0 講座 0 人				
峰 浜	1 講座 5 人	12/28	とうふ、みそ作り講座	島田 真里子	5
来 運	2 講座 41 人	6/10	果樹の育て方	武正 章	18
		8/17	手打ちそば実演会	丸子 政一	23
美 咲	0 講座 0 人				
		総 計		9 講座	128 名

(3) 芸術文化講座

No.	区分	講座名	期日	実施結果
1	子ども向け	コマ撮りムービーを作ろう	7/27 (水) 13:30~15:30 7/30 (土) 13:30~15:30 8/5 (金) 13:30~15:30	参加者 3 名 コマ撮りのしくみについて説明 撮影ストーリー 物語のシーンを撮影 最終撮影、仮上映会 制作協力：阿部絵梨・阿部央佳 (サウンドフレンド=ゆめホール) 完成作品のロビー放映を行った。

(4) ゆめホールサポート事業

文化連盟「育てる事業」(流氷太鼓体験会・琴体験会・陶芸体験会)をサポート事業として実施。その他、「リコーダーアンサンブル アクアレーラ」の中学校公演を支援した。

No.	区分	講座名	期日	実施結果
1	ゆめホールサポート事業	文化連盟「育てる事業」 “流氷太鼓”体験会 全4回	9/6(火) 9/13(火) 9/20(火) 9/27(火) 19:30~21:00	定員 3 名 講師：知床流氷太鼓保存会 演奏方法や姿勢を中心に太鼓が打てるよう実施した。 成果発表会を行った。
2	ゆめホールサポート事業	文化連盟「育てる事業」 “琴”体験会 全4回	9/25 (日) 10/2 (日) 10/9 (日) 10/16 (日) 10:00~11:00	定員 5 名 講師：琴音 演奏方法や音のだし方を体験。
3	ゆめホールサポート事業	文化連盟「育てる事業」 “陶芸”体験会 全2回	3/11 (土) 13:00~16:00 3/19 (日) 13:00~15:00	定員 20 名 講師：陶芸サークル釉遊 作品づくり、釉薬づけ

3 芸術文化公演事業

(1) 主催公演事業

ゆめホール知床主催事業を「ゆめホール事業」として、開館から令和3年度末までに181回の公演事業を行っている。

令和4年度からは、新型コロナウイルス感染症対策を継続しながら、客席の利用制限をなくし、主催事業を行った。

① ゆめホール事業

No.	通	事業名	期日	鑑賞者	販売数	契約金額	販売額	備考
1	183	風間杜夫ひとり芝居「帰ってきたカラオケマン」	9/11(日) 14:30 ～16:30	155名	166枚	3,077,800	414,000	
2	182	海上自衛隊 大湊音楽隊 斜里公演	8/26(金) 18:30 ～20:00	363名	—	—	—	

② 青少年(学校)鑑賞事業

No.	事業名	期日	鑑賞者	支出額	備考
1	斜里町小劇場 「能楽演奏・鑑賞体験」	6/28(火) 13:30～14:30 6/29(水) 13:30～14:30 6/30(木) 9:30～14:50	朝日小5・6年生 (66名) 斜里小5・6年生 (112名) 斜里小・朝日小 5・6年生 (116名)	0	文化庁直接補助
2	スクールコンサート 「和心ブラザーズ」	9/14(火) 9:15～10:10 13:05～13:55 9/15(水) 9:20～10:25	斜里小 (288名) 朝日小 (183名) ウトロ学校 (80名)	600,000	実行委員会支出
3	斜里町小劇場 「めばえ寄席」	10/7(金) 13:30～14:40	斜里小1～4年生 朝日小全学年 ウトロ学校 1～4年生 (402名)	500,000	実行委員会支出

(2) 助成公演事業

町民による実行委員会等の招聘公演や自ら行う発表会等を援助するため、町民による支援審査機関である芸術文化事業協会を通じ助成をおこなっている。

No.	事業名	期日 (月/日)	鑑賞者 (人)	販売数 (枚)	支援金額 (円)	総事業費 (円)	備考
1	DRIFTICE 公演会 THE Tower	4/3	200	200	210,000	420,000	
2	レイアロハ10周年 記念発表会	6/4	195	195	200,000	436,000	

No.	事業名	期日 (月/日)	鑑賞者 (人)	販売数 (枚)	支援金額 (円)	総事業費 (円)	備考
3	葦の芸術原野祭 パフォーマンスプロジェクト	8/6	128	128	710,000	1,420,195	
4	高橋知己 QuartetLIVE!	9/24	40	70	250,000	500,000	
5	劇団みずなら第18回 公演「みずなら興行」	9/24～ 25	200	207	100,000	253,307	
6	北原ミレイ：金澤明子 懐かしい歌声をあなたに	10/2 中止	—	—	62,930	89,900	飛行機キャンセル 料・ポスター 他
7	ベテランジャズメン クリスマスライブ	12/17	25	32	108,000	217,000	
8	ちむぐる斜里公演	12/24	49	59	100,000	214,000	
9	奏音	1/29	172	250	348,000	696,000	
10	旭川商業高校吹奏楽部 斜里特別公演	2/4	405	405	566,000	1,132,000	
11	ルーチェサクソフォン カルテット斜里公演	2/24	208	276	400,000	806,000	
12	歌と音のライブ パフォーマンス「odyssey (オデッセイ)」	2/25	18	30	60,000	120,000	
13	斜里吹奏楽団レギュラー コンサート2023	3/11	250	342	145,000	336,328	
14	DRIFTICE 公演会 15 th Anniversary “THE Tower Vol 2”	3/26	307	307	350,000	710,000	
	合計		—	—	3,060,930	7,350,730	寄付 13,737 円

4 芸術文化事業

(1) ロビー・ホワイエ展示

文芸系のサークルなどの手軽な発表の機会としてロビー展を奨励している。

令和4年度からは、団体に限らず個人の展示も可能とした。

No.	期間	催物名	備考(主催・内容)
1	7/15～7/31	ねぶた絵等の展示	友好都市弘前ねぶた斜里保存会
2	10/5～10/18	知床斜里絵手紙サークル作品展	絵手紙展示 絵手紙サークル
3	10/18～11/3	知床・わが町の魅力絵画展	絵画展 知床ユネスコ協会
4	11/11～11/24	斜里岳と知床の山なみ展	絵画展 大瀬昇氏 個人展

No.	期 間	催 物 名	備考（主催・内容）
5	1/12～1/31	斜里窯えぞ焼き陶器展	陶器展 中村二夫氏 個人展
6	2/3～2/15	町内小中学校 美術・書道展	斜里町学校教育振興会
7	2/18～3/12	第14回ひとゆめ展	町内在住の方の作品展 ゆめホール知床
8	3/15～3/29	村田良介 写真展 斜里平野PLUS	写真展 村田良介氏 個人展
9	3/30～4/5	自治会発行の広報展	斜里町自治会連合会

（東側廊下壁面展示）

No.	期 間	催 物 名	備考（主催・内容）
1	7/1～当面	斜里・子ども芸術フェスティバル メモリー展	ポスター原画等展示

（2）ロビーアート

《歴代ロビー・ホワイエアート》

No.	期間	作品名	内容	展示場所
1	H10. 10. 10 ～H11. 11. 13	知床の森	木製丸棒による球体と三角錐のオブジェ	ロビー
2	H10. 10. 10 ～H11. 11. 13	どんぐりの詩 が聞こえる	ロープ、紙、板による楽譜様オブジェ	ホワイエ
3	H11. 11. 14 ～H13. 2. 3	大壁画	発砲スチロールによる角柱の組み合わせによる壁画様オブジェ	ホワイエ
4	H13. 2. 4 ～H14. 3. 8	知床の動物	発砲スチロールによるオジロワシ、ウミウをデザインした壁画様オブジェ	ホワイエ
5	H14. 3. 9 ～H15. 12. 23	津軽凧	大小津軽凧33枚をロビー壁面に展示、空中に連凧風に展示	ロビー
6	H15. 12. 24 ～H18. 3. 31	タペストリー	0.9×10mのタペストリー5枚をガラス面に展示	ロビー
7	H16. 11. 20 ～H21. 1. 13	ピカソ ゲルニカ	発泡スチロールによるゲルニカを題材としたオブジェ	ホワイエ
8	H21. 1. 14 ～H26. 3. 27	知床 ～いのちの環～	発砲スチロールによるオジロワシ、鮭、鹿をデザインしたオブジェ	ホワイエ
9	H26. 3. 28～	アイヌ文様	断熱材を利用した3.4m四方の3枚一組の巨大なレリーフ。「モレウ(パワー/朝日のイメージ)」、「アイウシ	ホワイエ

No.	期間	作品名	内容	展示場所
			(魔除け/昼のイメージ)、「シキ (星・見守り/夜のイメージ)」	
10	H30. 8. 10	開館20周年記念 知床の森	ロビーアートの第1作初回作品をリ ユース・リメイクした。 円錐形2個、三角錐2個。2種で知床の 針広混交林を表現。	ロビー